

2024年 カトリック大阪高松大司教区

# 平和旬間

## 開催案内集

平和旬間 2024-10 Days for Peace

# いまこそ平和を

## Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう

Listen & respond to the sufferers～



今年のテーマは、ウクライナ、ガザにおける戦闘など、現代の世界情勢を意識したものです。1981年訪日した聖ヨハネ・パウロ2世は「広島平和アピール」の最後に祈りました。

「神よ、私の声を聞いてください。それは個人の間、また国家の間でなされたすべての戦争と暴力の犠牲者たちの声だからです。神よ、わたしの声を聞いてください。それは人びとが武器と戦争に信頼をおくとき、いの一番に犠牲者として苦しみ、また苦しむであろうすべての子どもたちの声だからです」。

今年も巡ってくる平和旬間において、特に、戦争や、武力による争いによって、愛する人を失い、悲しみ、苦しむ人びとの声に耳を傾け、死と破壊をもたらす戦争が1日も早く終わることを祈りましょう。そして単なる願望でなく、今、自分自身の置かれた場で、キリストの平和を実現するために何が出来るかを共に考え、行動に移しましょう。

大阪高松大司教区 社会福音化部門長 酒井俊弘補佐司教

# 内 容

2024. 7.12 現在

## 声明文「沖縄慰霊の日にあたり」

### <大阪高松教区行事案内-1>

- ◆姫路地区 西ブロック合同開催（網干・たつの・飾磨・相生・赤穂）  
姫路 仁豊野 佐用 豊岡  
東ブロック合同開催（加古川・西脇）
- ◆神戸地区 垂水 洲本 神戸中央 六甲 住吉
- ◆阪神地区 芦屋 夙川 甲子園 仁川 宝塚 武庫之荘 尼崎
- ◆北摂地区 日生中央 池田 箕面 高槻 茨木 千里ニュータウン 吹田
- ◆大阪北地区 大阪梅田 関目 今市 大東 枚方 香里
- ◆大阪南地区 大阪田辺 藤井寺 堺 泉北 なみはや 住之江 玉造 生野
- ◆岸和田地区 紀泉ブロック合同開催（岬・泉南・紀の川）  
岸和田 和泉 貝塚 泉佐野 熊取
- ◆徳島地区 徳島地区合同開催（鳴門・徳島・阿南）

### <大阪高松教区行事案内-2>

- ◆神戸地区 明石 北須磨 たかとり 兵庫 鈴蘭台 三田
- ◆阪神地区 伊丹 園田
- ◆北摂地区 門真
- ◆大阪南地区 枚岡
- ◆和歌山地区 紀北ブロック合同開催（今福・海南・古屋・屋形町）  
御坊 新宮 串本
- ◆香川地区 桜町 三本松 坂出 観音寺 伊予三島
- ◆愛媛地区 中予ブロック合同開催（松山・道後）  
八幡浜
- ◆高知地区 中島町 江ノ口 中村 赤岡 安芸

### <他教区の行事案内>

- ◆東京教区
- ◆横浜教区
- ◆名古屋教区
- ◆広島教区
- ◆福岡教区





## 声明文「沖縄慰霊の日にあたり」

一年前の今日、6月23日、私たち日本カトリック正義と平和協議会は、魂魄の塔（沖縄県糸満市）の前で「戦争の引き金となるあらゆる軍拡競争、核兵器の開発と保有に反対し、日本政府に向け、南西諸島を危険に陥れる長射程ミサイル配備を、直ちに中止すること」を求め、その実現を祈りました。

あれから1年が経ちました。「新しい戦前」という言葉が示すように、日本では軍拡がさらに進み、戦争はますます現実的な危機となっています。国内防衛費は2024年、歳出予算で8兆円近くにのぼり、3月には殺傷兵器である次期戦闘機の輸出も解禁されました。1月9日、戦前の国家神道と密接なかかわりをもつ「靖国神社」に自衛隊員が集団で参拝し、自衛隊員が戦争で国家の犠牲になることを美化する道が新たに敷かれ始めたのではないかと懸念されます。

沖縄、南西諸島では対中国防衛の最前線として、過去最大規模といわれる米国参加の軍事演習が繰り返されており、2025年には中国本土に届く長射程ミサイルが配備されることが予測されています。長射程ミサイル配備は中国との緊張状態を一層高めるだけであり、破綻すれば沖縄、南西諸島は戦場となってしまいます。その時、真っ先に犠牲になるのは、島々の住民、そしてそこに配備された自衛隊員とその家族に他なりません。

しかしながら、現代世界はすでに最悪と言ってよい事態に陥っていることが、イスラエルによるパレスチナ無差別虐殺から明らかです。パレスチナでの昨年10月以降の死者数は4万人とも推定され、その多くが乳幼児を含む子どもであるとも報告されています。日本政府は先の国連総会でパレスチナの国連正式加盟を支持したものの、イスラエルに対して、パレスチナ攻撃に使用されかねない武器を含むさまざまな取引を今なお継続しており、パレスチナ攻撃を一刻も早く止めるために力を尽くしているとは、到底言えません。

私たち日本カトリック正義と平和協議会は、沖縄慰霊の日にあたり、先の大戦における沖縄地上戦の犠牲者の方々に深く哀悼を捧げ、世界のどこにおいても、再びこのようなことが繰り返されないために、日本政府には、あらためて日本国憲法前文、および第9条の厳格な遵守を求めます。

日本政府は「全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認」した国の政府として、「専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去」するために、率先して働かなければなりません。国際紛争の解決の手段としての戦争を放棄し、軍事力の保持を認めない憲法9条においては、ミサイル配備も、軍事演習も、「新しい戦前」も、武器取引も、断じて許されるものではないのです。

Prot.no.SC-JP-04

2024年6月24日

日本カトリック正義と平和協議会  
会長 ウェイン・バート  
担当司教 エドガル・ガクタン  
協議会一同

平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～



## 姫路西ブロック (飾磨・網干・たつの・相生・赤穂)

私たち教会は、常に平和に向けて歩み続けています。最終的には父と子と聖霊の導きによって実現する完成された平和を求めてはいますが、それは日々の中で築かれる平和の積み重ねによって近付いていくものでもあります。

「いまこそ平和を」。今呼びかけられている平和と、そのために必要なものは何でしょうか。

今年度から共同司牧に加わって下さったホルヘ・ソーザ神父様のお話を頂きながら、平和を求めて叫ぶ心の声に耳を傾けましょう。



日時：8月10日（土）10時～12時半

1. 講話：ホルヘ・ソーザ神父様

(大阪高松教区司祭)

2. 分かち合い

3. ミサ

場所：カトリック相生教会

(JR相生駅から南へ500m、相生警察署の向かい)

平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～



### 平和旬間とは？

1981年、教皇ヨハネ・パウロ2世は「平和の使者」として、日本を訪問され、広島では「平和アピール」を日本国内外に発信されました。そこで、その翌年（1982年）司教団はもっとも身近で忘れることのできない、広島や長崎の事実を思い起こすのに適した8月6日から15日までの10日間を「日本カトリック平和旬間」と決めました。

ともに平和を祈り、平和を考え、平和について語り、平和のために行動する機会にしようという願いが込められています。（カトリック中央協議会「平和旬間とは？」より）

## 2024姫路教会平和旬間行事

日時：8月11日（日）10時のミサ後 11:15～

場所：カトリック姫路教会聖堂

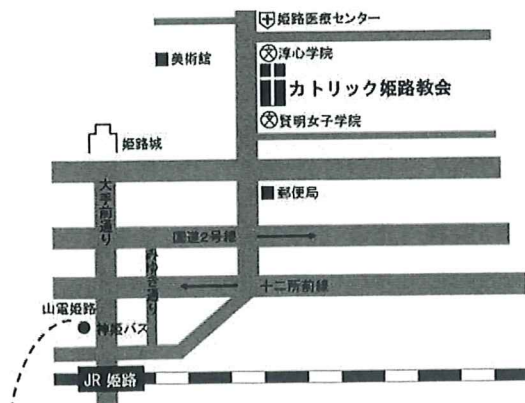
テーマ：平和を祈ろう

—詩と歌で綴るコンサート—

歌：林 裕美子さん（ソプラノ）

曲名：アヴェ・マリア（グレゴリオ聖歌）・平和の祈り（高田三郎）・

祈りに（フォーレ）・平和を祈ろう（プーランク）ほか



カトリック姫路教会

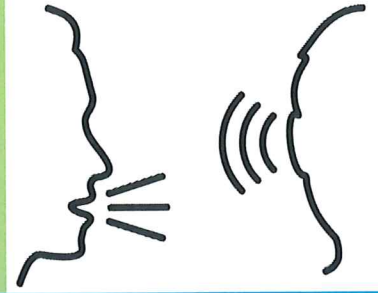
JR 姫路駅から 1.5 km

TEL. 079-222-0043



平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!  
～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう



「 平和のためになにができるか 平和のために出来ることは何? 」

(仁豊野小教区平和旬間行事サブテーマ)

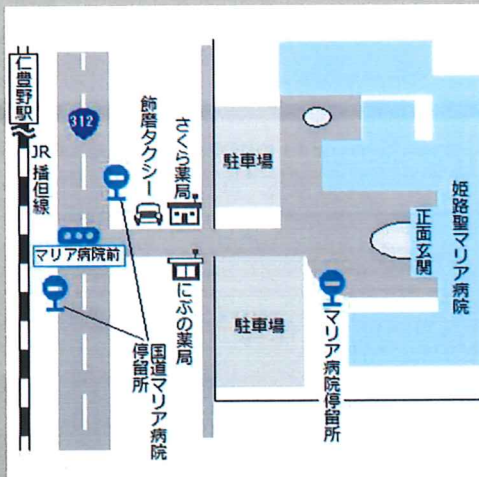
2024  
8/4 (日曜日)

9:00~11:00

会場: 聖フランシスコ会  
姫路聖マリア病院聖堂

9:00~ ・平和祈願ミサ (於 姫路聖マリア病院聖堂)  
[ 寄せ集めた平和のためにできることを記入した用紙の奉納 ]

- ミサ後
- ・「現代世界憲章への道」 - パーチェム・イン・テリスから-DVD 鑑賞
  - ・ 平和について考える - 世界や日本の現状  
正義と平和全国大会報告文の読み合わせ
  - ・「平和の家族」(核なき世界基金テーマソング) を歌う



### アクセス = 3

JR 播但線 … 仁豊野駅下車 (南へ徒歩 10分)

神姫バス … 姫路駅(北口)7番のりばより約 25分

「国道マリア病院」停留所下車 (徒歩 2分)

「マリア病院」停留所(※1)下車 (病院正面玄関前すぐ)

※1…「マリア病院」停留所は、発着時間帯が限られます。

中国自動車道 … 中国道 → 播但道 → 豊富インター → マリア病院

山陽自動車道 … 山陽道 → 播但道 → 豊富インター → マリア病院



平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen&respond to the sufferers～



# 佐用教会平和旬間行事

「日本カトリック平和旬間」は、教皇ヨハネ・パウロ2世が訪日された1981年に、広島市の平和公園で、全世界に向けてされた平和アピールにこたえて設けられたものです。「戦争は人間の仕業です」という言葉で始まる「平和アピール」は、当時の世界に衝撃を与えました。日本の司教団も、教皇のこの訴えを真摯に受け止めました。「日本カトリック平和旬間」は、広島に原爆が投下された8月6日から、長崎への原爆投下の日はさみ、15日までの10日間を指します。平和のために祈り、日夜努力を払っておられる教皇と心を合わせ、また日本司教団の意向に合わせて、平和への道を共に歩んで行くこととしたものです。



みんなで平和の祈りを捧げ教会の鐘を鳴らしましょう!

8月 6日(火) 8時15分

8月 9日(金) 11時 2分

8月15日(木) 12時

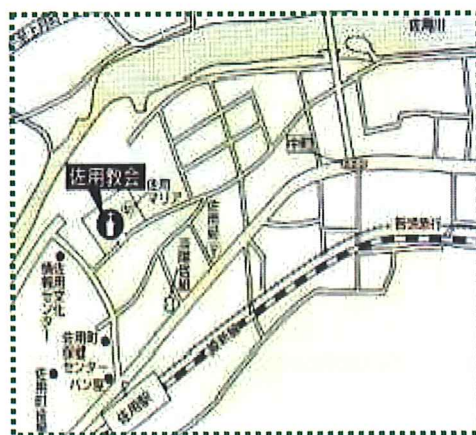


10時から『聖母の被昇天ミサ』

平和旬間行事 8月15日(木) ミサ後  
小教区のテーマ

**非暴力という『武器』**

ジーン・シャープ著『独裁体制から民主主義へ』を糸口に、暴力の連鎖を止めるために「今の自分」に何ができるのかを分かち合う・・・



カトリック佐用教会

JR姫新線佐用駅から約150m

(問合せ:0790-82-4082)



平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～



# ともに語ろう 世界平和への誓いを



◆日時：2024年8月4日（日）

午前11時～午後0時30分

◆内容：DVD「お父さんへの千羽鶴」を鑑賞し、  
平和について分かち合いを行います。

◆場所：豊岡カトリック教会 多目的ホール

(TEL 0796-22-2018)

(FAX 0796-34-8110)





平和旬間 2024-10 Days for Peace  
いまこそ平和を Peace, now!  
～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう  
Listen & respond to the sufferers～



## 2024年 姫路地区 東ブロック 平和旬間行事

### 東ブロックテーマ

「お互いを尊重し合い、助け合い、皆が安心して暮らせる世界を目指して  
努力しよう！」

Let's respect each other, help each other, and strive for a world  
where everyone can live in peace

Chúng ta hãy tôn trọng lẫn nhau, giúp đỡ lẫn nhau và phấn đấu cho  
một thế giới nơi mọi người có thể sống trong hòa bình

プログラム 内容、

#### 平和祈願ミサ

場所：カトリック加古川教会

日時：2024年8月11日(日)、

午前9時30分～ 司式：カレンガ神父

#### ミサ内容

1. 平和についての特別な説教
2. 「平和への祈りカード」をミサの中で奉納
3. 共同祈願の中で平和への特別な祈願を唱える。



#### 行事内容

1. 信徒による「平和への祈りカード」の作成 ⇒ 8月11日のミサの中で  
奉納 ⇒ ボードに掲示して分かち合い、毎週のミサの中で共働祈願で祈る。
2. 平和のうちわの持ち寄り ⇒ 釜ヶ崎「出会いの家」へ贈る。
3. シナピス工房の難民移住者支援のグッズ購買



# 「いまこそ平和を」 Peace,now !

～ 苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう ～

2024年 平和旬間

— 外国人を日本人が受け入れないという現実 —

知っているようで知らなかったことを、今一度分かち合おう



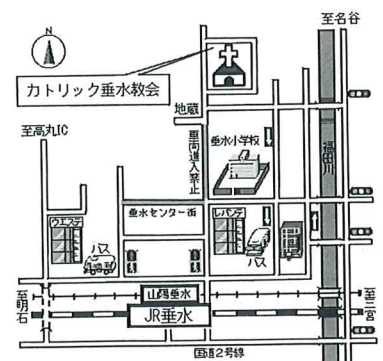
8月11日(日) 平和祈願ミサ(10:00～)

ミサ後 カトリック垂水教会 信徒会館にて

高賛侑監督 ドキュメンタリー映画

「ワタシタチハニンゲンダ！」上映

(上映後、高監督による講演あり)



JR垂水駅より470m

## カトリック洲本教会平和旬間行事

平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～



淡路島では、2024年8月11日から”JCCS Camporee Awaji-shima”が開催されます。そこで、洲本教会では、その日を避けて8月4日に平和祈願ミサを行います。当日までに、下のハトのカードに参加者一人一人が平和への祈りを書き、平和祈願ミサの中で捧げます。ミサ後は、子どもたちによる絵本の朗読と平和に関するプレゼンテーションを予定しています。



洲本教会平和祈願ミサ

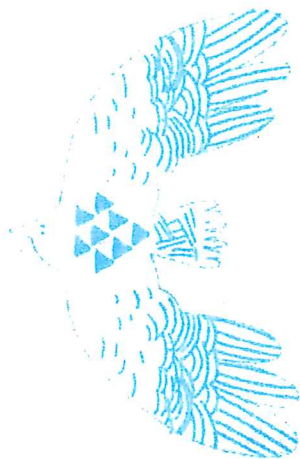
日時：2024年8月4日（日）10：00

場所：カトリック洲本教会（兵庫県洲本市物部1-11-12）



2024年

へいわじゆんかん  
平和旬間



教区平和旬間テーマ

「今こそ平和を」

—苦しむ人びとの声に耳を傾け、応えていこう—

1、日時：8月11日（日）

① 平和祈願ミサ：9：30～

場所：カトリック神戸中央教会主聖堂

② 「フィリピンスタディーツアーの体験をとおして  
平和を考える」 お話 河村弥生さん(当教会信徒)

11時～11:40分頃 場所：集会室

カトリック神戸中央教会

Tel 078-221-4682

JR三宮駅から約800m



2、日時：8月18日（日）

外国にルーツのある人、青年、子どもプログラム

「みんな地球人」

2021 正義と平和大阪大会の分科会動画

11時～12時半頃 集会室にて動画上映

\*どなたでも自由にご参加ください。

## 『日本カトリック平和旬間』 8月6日～8月15日

### 教皇ヨハネ・パウロ二世の広島『平和アピール』と『平和旬間』

1981年2月25日、「平和の巡礼者」として来日されたヨハネ・パウロ二世教皇は、『戦争は人間のしわざです。戦争は人間の生命の破壊です。戦争は死です。…日本の2つの町、広島と長崎は「人間は信じられないほどの破壊ができる」ということの証として、存在する悲運を担った、世界に類のない町です。…過去を振り返ることは、将来に対する責任を担うことです。暴力と憎しみにかえて、信頼と思いやりを持ちましょう。再び戦争のないように力を尽くしましょう』と広島『平和アピール』を遺されました。

全世界の若者たちに対して「ともに手を取り合って、友情と団結ある未来をつくろうではありませんか。窮乏のなかにある兄弟姉妹に手を差し伸べ、空腹に苦しむ者に食物をあたえ、家のない者に宿を与え、踏みにじられたものを自由にし、不正の支配するところに正義をもたらし、武器の支配するところには平和をもたらそうではありませんか。あなた方の若い精神は、善と愛を行う大きな力を持っています。人類同胞のために、その精神をつかいなさい」と。

また、神を信じる人々へは「神が我々の一致を望まれていることを知って、団結しようではありませんか。愛を持ち自己を与えることは、かなたの理想ではなく、永遠の平和、神の平和への道だということに目覚めようではありませんか」と。

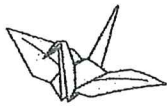
戦争を振り返り、平和を思う時、平和は単なる願望ではなく、具体的な行動でなければなりません。そこで、日本のカトリック教会は、教皇の広島での平和メッセージの翌年、もっとも身近で忘れることのできない、広島や長崎の事実を思い起こすのに適した8月6日から15日までの10日間を「日本カトリック平和旬間」と決めました。

「平和旬間」に、広島教区と長崎教区では、全国から司教をはじめとして多くの信者が集まり、「平和祈願ミサ」がささげられます。各教区でも、平和祈願ミサや平和行進、平和を主題とした映画会、講演会、研修会、平和を求める署名などが行われます。

カトリック大阪高松教区の今年の平和旬間のテーマは

「今こそ平和を一苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう—です。

「平和旬間」の意義を理解し、互いを大切にし合う関係を実現し、平和をつなぐために「わたし」「わたしたち」にできることをご家庭、小教区、地区などで一緒に探し、行動に移す決意の平和旬間にできたらいいですね。〈月間シナピスニュースレター5月号より〉



2024年 日本カトリック平和旬間 8月6日(火)~15日(木)

## カトリック神戸中央教会 平和旬間行事

8月11日(日) 9:30~ 平和祈願ミサ

・平和祈願ミサで、※「平和のための祈りの花束」や決心(各自が紙に書く)

「平和への思いを込めて折った折り鶴」を奉納します。

7月28日(日)~ ※「平和のための祈りの花束」などを開始願います。

※祈りの花束の例( 主の祈り、アヴェ・マリアの祈り、ロザリオ、

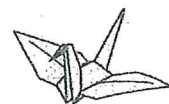
アシジのフランシスコの平和の祈りなど、自分で決めた祈りを毎日捧げる等)

☆折り鶴を折って頂ける方は折紙(15x15 cm)の4分の1の大きさでお願いいたします。

ミサ後、集会室でお話

「フィリピンスタディーツアーの体験をとおして平和を考える」

お話し: 河村弥生さん(当教会信徒)



8月18日(日) ミサ後 集会室で動画上映

「みんな地球人」 2021 正義と平和大阪大会分科会動画

外国にルーツのある人、青年、子どもプログラム

大人の方もどうぞ!

冷たいお茶とアイスクャンディーを用意しています。

☆是非ご参加ください。

7.5 x 7.5 cm





8月11日(日) ミサ後のお話 11時～11時40分頃

「フィリピンスタディーツアーの体験をとおして平和を考える」

お話 河村弥生さん

加古川教会で石井神父のお話を聞き、シナピスのフィリピンスタディーツアーに参加。※太平洋戦争の戦跡の見学や戦争被害者の話を伺う等の体験を通して、何かしなければとの思いに駆られたことがきっかけで、現在、現地の愛徳カルメル会が行っているミンダナオ島のマノボ族の学校に通えない子どもたちのための寮の支援を行うようになった。定期的にフィリピンを訪問して支援が行われている状況の確認をし、バザーの手芸品販売等を通して継続的に支援している。

※太平洋戦争初期、日本軍は1941年の真珠湾攻撃と同日、フィリピンのクラーク基地を爆撃し、フィリピンに上陸し、1942年1月にはマニラを占領。太平洋戦争末期1945年2月、フィリピン奪回を目指すアメリカ軍がマニラに攻め込み日本軍は抗戦、結果マニラ市民が暮らしていた街を破壊し、おびただしい数の命を奪った。日本が行った過去の戦争について振り返ることにより、平和の大切さを考える機会になればと願っています。 ☆当日は写真の展示も行う予定です

8月18日(日) ミサ後 11時～12時半頃 (途中10分程度の休憩)

『みんな地球人』 2021 正義と平和大阪大会分科会 大阪高松教区ホームページより

【特別講師】星野ルネ

漫画家・タレント。1984年カメルーン生まれ。4歳の時に母の結婚に伴い来日し、兵庫県姫路市で育つ。高校卒業後、兵庫県内で就職をしたが自分の生き立ちが人々の関心や共感を集めることを発見し、25歳で上京。タレント活動の傍ら、Twitter上で発表していた自分の日常のエッセイ漫画が話題となり、2018年8月に『まんが アフリカ少年が日本で育った結果』(毎日新聞出版)として出版された。

みなさんこんにちは。『みんな地球人』というテーマの元、漫画家でタレントの星野ルネさんをお迎えして、身近にある『差別』について考えていきたいと思います。学校、職場、教会で、私たちが普段言ったり、行動したりしている“当たり前”が“当たり前じゃない”人がいる。頭ではわかっているけど具体的にイメージしにくいことも多いのではないのでしょうか？今回は、そんな日常的な“自分と違って見えること”に目を向けて、「違う」ってどういうことなのかを、あなたと一緒に考えたいと思います。楽しく参加できるような仕掛け盛りだくさんでお届けします。





日本カトリック平和旬間 8.6 tue ~ 15 thu

いまこそ平和を Peace, now!

..... 苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう.....

Listen & respond to the sufferers

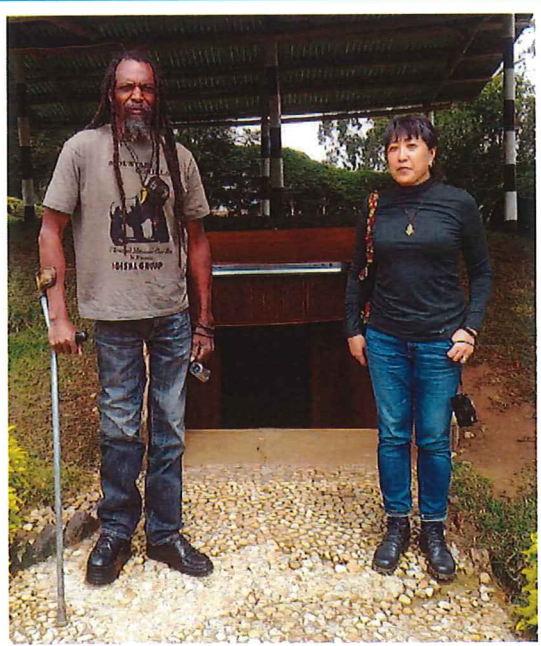
## 2024 平和を祈る集い

講演会

# ルワンダ大虐殺から30年

## 義足を作り続けて

ルダシングワ真美さんは、パートナーのガテラ氏と共にアフリカのルワンダで義肢製作所を開き、無償で8,000人以上の障害者に義足や装具・杖などを提供してきました。ちょうどこの8月末まで日本に滞在されているご夫妻をお招きし、ルワンダでの活動についてのお話しをうかがいます。



ルダシングワ真美さんと  
ガテラ・ルダシングワ・エマニュエルさん

ムリンディ/ジャパン・ワンラブ・プロジェクト  
Mulindi Japan One Love Project

アフリカのルワンダで障害を持つ人々を  
支援するNGOです。

1996年にお二人が設立しました。

<http://www.onelove-project.info/>



# 8月11日<日>

## 六甲カトリック教会 聖堂

13:30 ~ 受付

14:00 ~ 講演

16:00 ~ 祈り

講演の最後に皆で、  
講師の方の今後の活躍と、  
平和を祈りたいと思います。

当日はアフリカの布で作った  
小物、オリジナルTシャツ、  
書籍などの販売も行います。

事前申込みは不要、どなたでもご参加ください。

【お問い合わせ】 六甲カトリック教会 ☎ 078-851-2846



平和旬間2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～



## テーマ 「女性の視点で災害をとらえる」

—平和の元后、苦しむ人々の母であるマリアと共にする平和旬間—



8月 6日(火) 18:00～開幕ミサ・聖体顕示

8月11日(日) 10:30～講演会

講演者 NPO 法人「女性と子ども支援センター ウィメンズネット・こうべ」

代表理事 正井禮子氏 (第78回神戸新聞平和賞受賞)

8月15日(木) 19:00～被昇天ミサ

場 所 カトリック住吉教会聖堂



平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～



映画上映会開催 -豪日にかける-

# 愛の鉄道

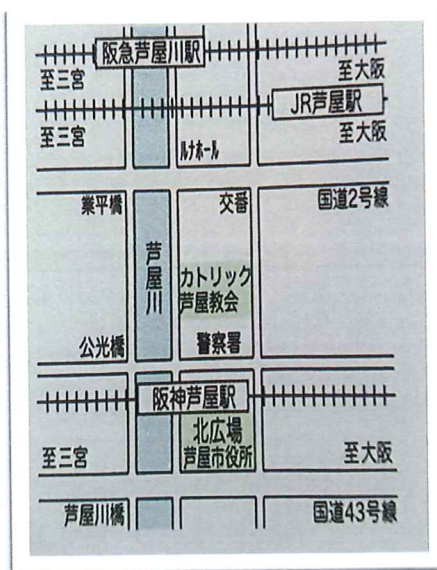
死と憎しみの鉄道ではなく愛の鉄道をオーストラリアから  
日本へつなごう



「日豪両国の不幸な歴史を知り、今、平和について考えよう」と、ドキュメンタリー映画を  
上映します

第二次世界大戦時「死の鉄道」と悪名高い泰緬鉄道建設で、数多くの連合軍捕虜たちが日本軍に虐待  
され、命を落とした。特に多くの若者たちを失ったオーストラリアでは、日本への憎悪は根深かった。  
その反日の嵐の中で「死と憎しみの鉄道」ではなく、「愛の鉄道」をオーストラリアから日本へ敷こうと立ち  
上がったトニ・グリーン神父の物語である。

アクセス： 阪神芦屋徒歩 3分 阪急芦屋川徒歩15分 JR 芦屋徒歩15分



日時: 2024年8月4日(日)12時15分 開演 (12時開場)



開演時間の都合で昼食を食べながらの鑑賞が可能です  
会場ですンドイッチと飲み物の販売をいたします

会場: カトリック芦屋教会 信徒館ホール

住所: 芦屋市公光町 5-15 電話: 0797-22-3982

平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～



## 2024 カトリック夙川教会 平和旬間行事

8月11日(日) 10:00 平和祈願ミサ カトリック夙川教会 聖堂

11:30~12:30 講演会「パレスチナ」 信徒会館 301号室

講師 水口 隆司 氏 (夙川教会信徒 キリスト教講座講師)

12:30~13:00 質問と分かち合い

8月6日~8月15日 ピースツリー 展示

今年はみなさま方からお寄せいただいた平和を願うメッセージカードを  
正門横のモミの木に飾ります。カードは7月初めから配布します。

ご記入後 7月28日までに聖堂後ろと事務所の募集箱にお入れください。



連絡先 カトリック夙川教会

Tel: 0798-22-1649



平和旬間 2024-10Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen&respond to the sufferers～



ホスピタルでの  
シスターの仕事を知り  
自分になにができるか  
考えよう!  
百倍の実を結べるように。

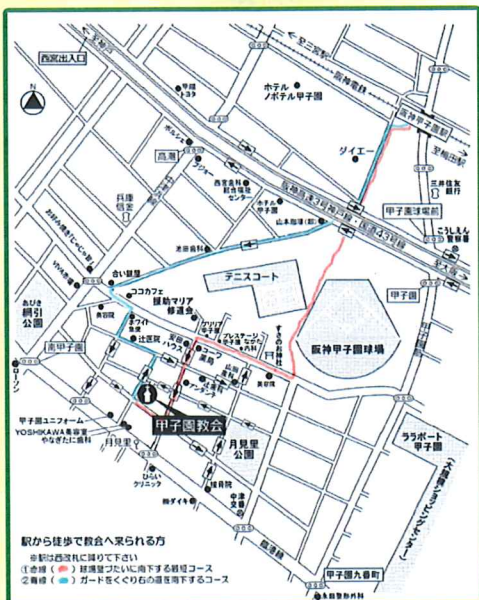
聞く耳のある者は聞かぬまい

ルカ8章8節

日時：2024年8月11日(日)  
主日ミサ後(10時20分頃～)

場所：カトリック甲子園教会

講師：大阪聖ヨゼフ宣教修道女会  
箕面修道院 Sr.石川





# 2024 平和旬間

10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!



~苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers~

「戦争がもたらす悲劇を知り、  
真の平和を願う日」を共に！

**会場：カトリック仁川教会 聖堂**

**日時：8月11日(日)9時～11時**

1部：戦争の悲惨さ、苦しみ

ウクライナ、パレスチナ（ガザ）



2部：平和祈願ミサ

3部：霊における対話：真の平和をめざして



パレスチナ・ガザでは10分に  
ひとりの割合で、子どもが殺さ  
れています。  
1日も早い平和を願い、世界の  
平和を祈り求めましょう！



阪急 甲東園駅または仁川駅から  
約500m。  
「仁川学院」、  
「マリアの園  
幼稚園」が目印



平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen&respond to the sufferers～



# — 平和旬間祈念講演会 —

2024

8 月 11 日

SUN

ミ サ: 9:30~

講演会: 10:45~

幼少時の被爆体験をもとに

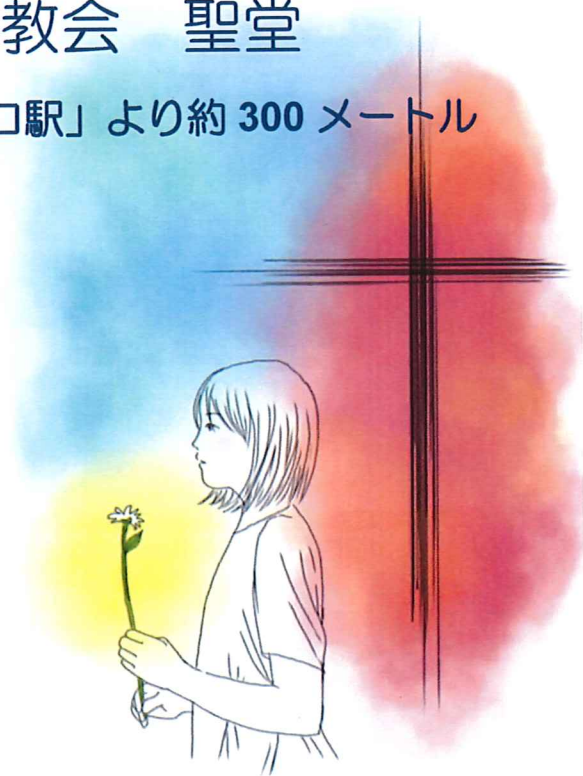
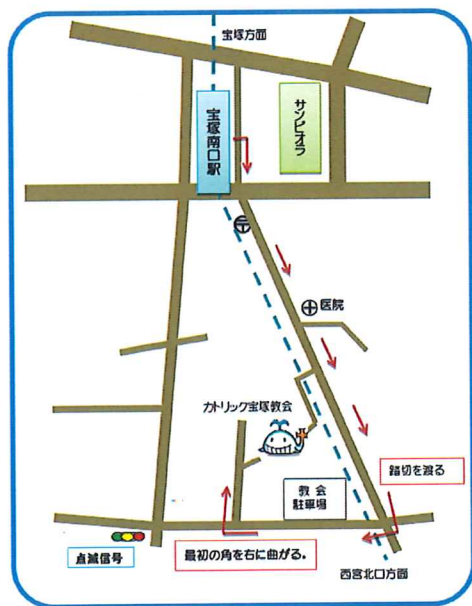
戦争と平和について語っていただきます

お話し: シスター 岩永茂子

[シヨファイユの幼きイエズス修道会]

場 所: カトリック宝塚教会 聖堂

※ 事前申込み不要 / 阪急電車今津線「宝塚南口駅」より約 300 メートル



— 被昇天の聖母 カトリック宝塚教会 —



平和旬間 2024 - 10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう listen & respond to the sufferer s～



## HOPE PEACE RECONCILIATION

2024 年 カトリック武庫之荘 平和旬間

日時：8月4日(日) 10:40 ～

テーマ：HOPE・PEACE・RECONCILIATION

(希望・平和・和解)

ミサ中は信徒にとる手折り折り鶴を平和への祈りを込めて奉納

ミサ後、ティアゴ神父様プレゼンの

ミニシアター上映会 (約30分)

映画の終了後は平和への分かち合いの

お茶会を開催





平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

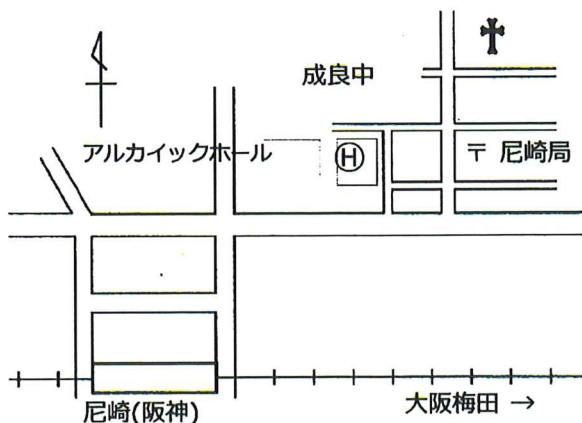
～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～



8/11 (日) デリア・ジョヴァンニ神父司式

9:30 平和祈願ミサ

- ①平和に関する祈りとロザリオ連を全員で唱える
- ②平和に関する共同祈願を追加する
- ③子どもたちによる平和に関する展示
- ④子どもたちによる平和に関する聖歌の合唱



阪神尼崎駅から730m、徒歩14分

JR尼崎駅から1300m、徒歩24分、または

「阪神尼崎」行きバスに乗り「西長洲」下車後東へ400m、徒歩7分。

\*連絡先 : カトリック尼崎教会

TEL.06-6481-4235

平和旬間 2024-10 Days for Peace

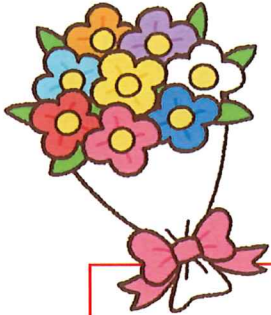
いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen&respond to the sufferers～



# 平和旬間

《8 / 6 ~ 8 / 15》



平和のための祈りの花束を作成  
(ロザリオの祈り)

## 平和祈願ミサ

8月11日(日) 10:00 ~

- ミサ後
- ① 「キリストの平和」を手話で合唱
  - ② 「戦争語彙集」を朗読
  - ③ 絵本「わたしの『やめて』」を  
スライド上映にて朗読
  - ④ 平和祈願メッセージを葉に記載

カトリック日生中央教会

〒666-0242

兵庫県川辺郡猪名川町原字焼山597-4

TEL: 072-766-1519





平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～



## 2024 カトリック池田教会 平和旬間行事

8月4日(日)

9時 平和祈願ミサ

10時半 講演会

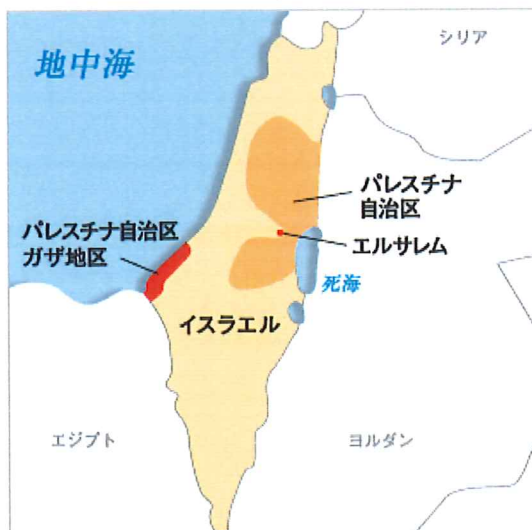
### 『 知りたい! 』

～イスラエル・パレスチナ・ガザ・ハマスのこと～

講師：西口信幸 さん (夙川教会信徒)

場所：カール記念館1階ホール

\*講演後、質問と分かち合い・茶話会



連絡先：カトリック池田教会

TEL: 072-751-2400

平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!



～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～

## — 典礼聖歌から気づくこと、私たちができること —

現在世界で実際に起こっている戦争や戦闘行為について、現状を認識し、終わらせるようわれわれが具体的に行動することを考えてみましょう。しかし戦争などを終わらせるような効果ある行動は限定されており、誰もが出来る事ではありません。

では、私たちができることは何か？そこで戦争が起こる原因を考えると、その一つに国、民族の自己中心的な考えや行動があります。そうならないためには、身近なところから、相手の立場や状況を理解し寄り添うことが大切だと思います。この様な観点で、わたしたちが親しんでいる典礼聖歌を見直すと、その歌詞の中にも気づくことがあります。

日 時：8月4日（日）9時のミサ後

会 場：カトリック箕面教会（072-721-2734）

箕面市立第二中学校の向かい  
北大阪急行「箕面萱野」から600メートル  
阪急電車「箕面」から800メートル  
阪急バス「第二中学校口」から400メートル



カトリック箕面教会



平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を **Peace, now!**

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen&respond to the sufferers～



## ヨハネ・パウロ二世教皇ヒロシマ平和アピール(1981年) (一部抜粋)

十

各国の元首、政府首脳、政治・経済上の指導者に次のように申します。

紛争解決の手段としての戦争は、許されるべきではないという

かたい決意をしようではありませんか。

暴力と憎しみにかえて、信頼と思いやりとを持つようではありませんか。

この国のすべての男女、全世界のすべての人々に次のように申します。

国境や社会階級を超えて、お互いのことを思いやり、将来を考えようではありませんか。

全世界の若者たちに、次のように申します。

ともに手を取り合って、友情と団結のある未来をつくろうではありませんか。

不正の支配するところに正義をもたらし、

武器の支配するところには平和をもたらそうではありませんか。

神を信じる人々に申します。

われわれの力をはるかに超える神の力によって勇気を持つようではありませんか。

神がわれわれの一致を望まれていることを知って、団結しようではありませんか。

愛を持ち自己を与えることは、かなたの理想ではなく、

永遠の平和、神の平和への道だということに目覚めようではありませんか。

### 高槻教会 平和旬間2024 取り組み

★ 分かち合いの集い：ヨハネ・パウロ二世「ヒロシマ平和アピール」を読んで

日時：8月4日 2ミサ後(10:20～)

場所：高槻教会 右近会館

阪急高槻駅から南へ徒歩7分

(高槻城公園芸術文化劇場北館北隣)

★ 祈りの短冊：一人一人の祈りを記した短冊を、被昇天ミサでささげます。

平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～



期間：2024年8月6日（火）～15日（木）

### 【カトリック茨木教会平和旬間行事】

日時：8月11日（日） 10:25～12:00

場所：カトリック茨木教会 聖堂

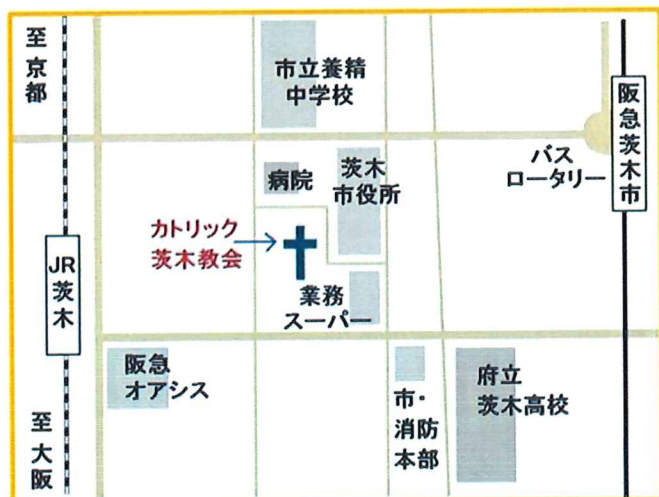
スケジュール：

10:25～ DVD「カリタスジャパンと私たち（活動紹介編）」  
（約15分）の上映

10:45～ 休憩・ミサ準備

11:00～ 年間第19主日のミサ（平和祈願ミサ）

司式：清川 泰司神父



問合せ先：カトリック茨木教会

電話：072-622-4442

住所：茨木市駅前3-5-4

アクセス：

- ・阪急茨木市駅よりJR茨木駅方面へ約900m
- ・JR茨木駅東口より市役所方面へ約600m

カトリック茨木教会  
社会福音化推進委員会



平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen&respond to the sufferers～

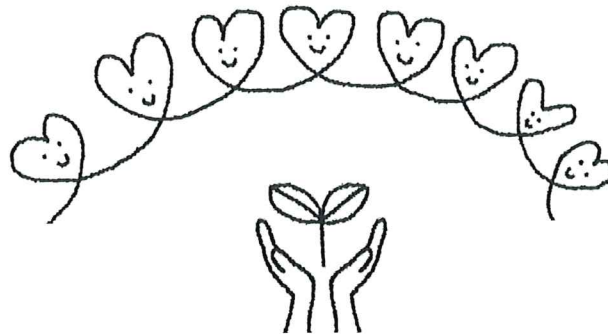


2024. 8. 6 (火) ~8.15 (木)

# 平和祈願ミサ

日時：2024年8月11日(日)10:00~

場所：千里ニュータウン教会 聖堂



2024 カトリック千里ニュータウン教会平和旬間テーマ

## 「一人ひとりの心を平和にする」

- 7月7日(日)~平和に関する絵本や書籍、地域の平和に関するイベントの紹介~
- 7月14日(日)・8月4日(日)ミサ後~動画 We are The World 他~
- 8月11日(日)ミサ後~平和を願いながらみんなで歌いましょう~

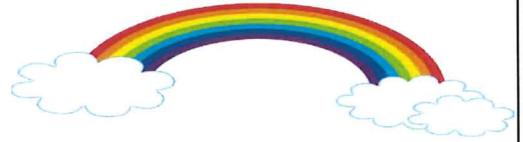


カトリック千里ニュータウン教会

豊中市上新田 2-13-2

TEL : 06-6832-1111

平和旬間 2024-10 Days for Peace



いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～

# 吹田教会平和旬間行事

苦しんでいる人々の平和のために祈りましょう!

- 【紛争によって、苦しい思いや悲しい思いをしている人々のために】
- 【広島・長崎を含む戦争被害に苦しむ人々のために】
- 【能登半島地震・東日本大震災・阪神淡路大震災などの自然災害から始まった困難に苦しむ人々のために】
- 【家族や身近にいる病気や、障がい、精神的、身体的に苦しむ人々のために】

平和を願う祈りや犠牲を捧げましょう。



日時：8月11日（日）10時～

内容：平和祈願ミサ&苦しむ人々のためのロザリオ

テーマ：さまざまな苦しみを持つ人々の平和

場所：カトリック吹田教会

吹田市出口町 17 - 21 阪急吹田駅より徒歩5分  
(問合せ：06-6388-1083)





平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう

Listen & respond to the sufferers



# 平和旬間行事

## 平和祈願ミサ 8月4・11日(日)

7:00日本語、9:00英語、11:00日本語、13:00英語、11日15:00スペイン語  
(各グループのミサ内で行われます)

### 8月4日(日)

- ・平和絵本の読み聞かせ
- ・平和のロザリオ

～平和の花束をささげよう～



9:00英語ミサ後 / 11:00日本語ミサ後  
30分程度、有志で回ります。

### 8月9日(金)

19:00～ 苦しんでいる  
1階受付前 全ての人たちへの祈り  
～テゼの歌とともに～

### 8月11日(日)

映画『100ばんめのサル』  
鑑賞会



### 8月15日(木)

11:00～  
聖母被昇天国際ミサ

# カトリック大阪梅田教会

住所: 大阪市北区豊崎 3 丁目 12-8 ☎06-6371-4060 アクセス: 大阪メトロ御堂筋線中津駅4番出口から 約300m

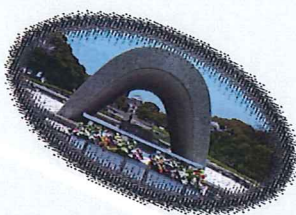




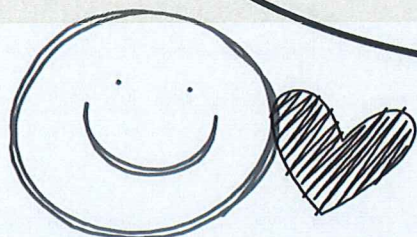
平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen&respond to the sufferers～



- 1) 平和祈願ロザリオの祈り：  
8月4日、8月15日 9:00 (各ミサ 9:30 の前)
- 2) 能登震災地に行かれたシスター大橋 (ショファイユの幼きイエズス会) のお話しを聞く  
8月11日 (日) 主日のミサ内
- 3) 平和について考える (苦しむ人びとの声に耳を傾け  
応えていこう)： 8月4日、11日  
分かちあい、寄せ書き、⇒15日の被昇天のミサで  
奉納



カトリック関目教会  
電話：06-6931-4807



平和旬間 2024-10 Days for Peace



いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～

### 平和旬間

8月6日主の変容の祝日（広島原爆の日）から8月9日の長崎原爆の日を含み、8月15日聖母の被昇天の祝日（終戦記念日）迄

### < 平和旬間行事 >

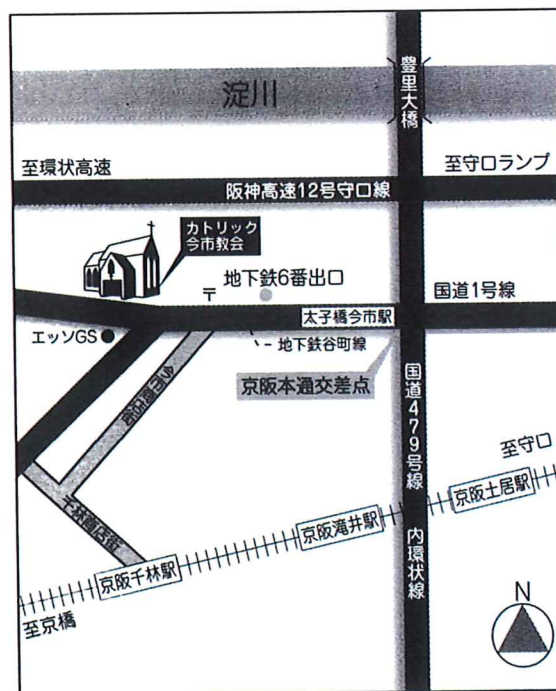
- 8月11日（日） 10：00～平和祈願ミサ  
11：30～信木美穂さん(ミホプロジェクト主宰)講演  
＜テーマ：福島の子どもたちとともに＞
- 8月12日（月） 9：30～ミサ
- 8月13日（火） 19：00～合同祈念祭
- 8月15日（木） 9：30～聖母の被昇天ミサ



カトリック今市教会  
〒535-0001  
大阪市旭区太子橋 1-1-27  
電話 06-6951-5018  
FAX 06-6956-0338

交通  
地下鉄 谷町線「太子橋今市」駅（徒歩5分）  
6番出口を出て西へ（約600m）  
市バス 大阪駅前行き、守口車庫前行き  
天満橋行き「今市」下車  
（バス亭の目の前です）  
車 国道479号線（内環）京阪本通交差点西へ

### 今市教会周辺地図



平和旬間 2024-10 Days for Peace



いまこそ平和を **Peace now!**  
～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう  
Listen & respond to the sufferers～



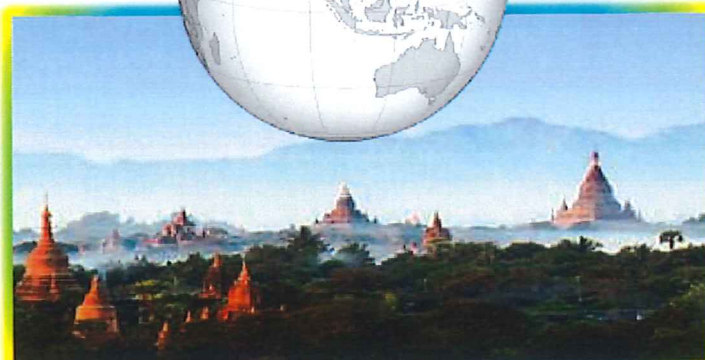
小教区テーマ「あなたの困難は私たちの困難！」  
主催 カトリック大東教会社会活動委員会



私達大東教会がミャンマーから平和を求めてやってきたミヨウさんと出会って約4年…コロナ禍を経て、ようやく直接お話を伺えることになりました。難民認定を待ち続ける日常とは?病いに負けそうになり、祖国を顧みるたび無力さを感じられ挫折されていたであろうこの4年間. . . 日本で入管法が改訂されたいま「私達に出来る支援とは?」を考えます。

### < プログラム >

- \* 場所 : カトリック大東教会 (下記 地図参照)
- \* 日時 : 8月11日(日) 平和祈願ミサ午前9時30分開始
- \* 開始時間 : ミサ後 午前10時45分～
- \* おはなし : マウン・ミョウトン・アウンさん
- \* 分かち合い : お話をきいて感じたことをグループで分かち合いをします。
- \* 質疑応答 : ミヨウさんへの質問ミヨウさんからの質疑など自由に話し合う  
(久しぶりに分かち合いができるようになりました、分かち合いについての注意点を思い起こし一人一人の感想や気持ち、人それぞれの思いのシェアをし充実した分かち合いをいたしましょう)
- \* まとめ : ミヨウさんの体験されたお話を聞き私たちはこれからどのように理解・援助・支援をしていけばいいのだろうか? その思いや考えをまとめて私たちの願いを8月15日平和旬間最終日の聖母被昇天ミサにて共同祈願したいと思います。
- \* 終わりの言葉 : 大東教会社会活動委員長 長谷川嘉美 (12時半終了予定)





平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen&respond to the sufferers～



## カトリック枚方教会 平和旬間の集い

テゼの祈りの集い

日時： 2024年8月12日(月) 10時

開催場所： カトリック枚方教会 聖堂

(終わった後、気楽な茶話会を予定しています。みなさんの参加をお待ちします)

この平和旬間の期間(8月6日～15日)

ロザリオのリレーをお願いします。

家庭で、それぞれの場で、あるいは聖堂で、

この期間に平和の意向をもって、

ロザリオの祈りを行うことを大切にしたい。

祈りが途絶える日がないように、

毎日誰かが平和の為に祈ってくださることをお願いします。

カトリック枚方教会

住所：枚方市 岡南町 3-1

電話：072-841-5333

京阪枚方市駅から400m

前の道路は狭く、駐車場はありません。

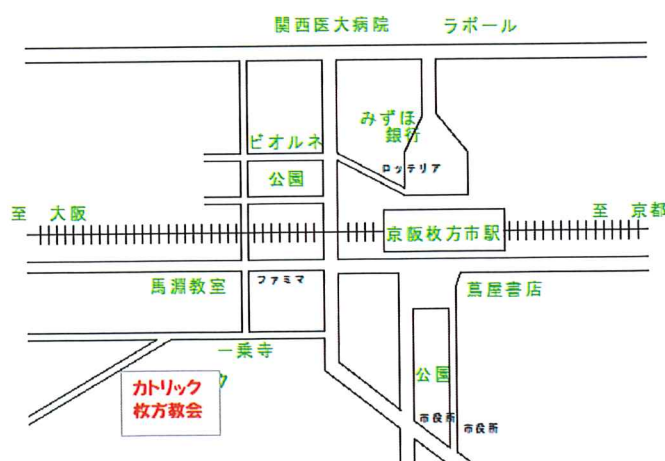
公共交通機関(電車・バス)をご利用ください。

カトリック枚方教会 社会活動委員会

2024年 平和旬間 テゼの祈り

8月12日 10時 教会聖堂にて。

祈りの後、ささやかな茶話会を予定しています。皆さまの参加をお願いします。



ロザリオのリレー

また、この平和旬間の期間（8月6日～15日）ロザリオのリレーをお願いします。

家庭で、それぞれの場で、あるいは聖堂で、この期間に平和の意向をもって、ロザリオの祈りを行うことを大切にしたい。

祈りが途絶える日がないように、毎日誰かが平和の為に祈ってくださることをお願いします。

\*\*\* \*\*

1981年2月23日～26日、教皇ヨハネ・パウロ二世は「平和の使者」として日本を訪問し、広島では、「過去を振り返ることは、将来に対する責任を担うことである」と、平和メッセージを発信しました。

日本のカトリック教会は、翌年（1982年）、広島や長崎の事実を思い起こすのに適した8月6日から15日までの10日間を「日本カトリック平和旬間」と決めました。

8月15日は、また日本では亡くなった人達を思い起こし、祈る「お盆」の時でもあります。

私達、社会活動委員会は国籍、貧富、生活、頑なな狭い正義感、閉じた仲間意識、それらによる排除が戦争の種、人のいのちを阻むものになることを考え、毎年、この時期に祈り、学び、話し合いを行ってきました。

私達にはまだ気づいていないこともあります。見えていないこともあります。できていないこともあります。共に祈り、話し合い、また共に過ごす中で、深めていきたいと思えます。

\*\*\* \*\*

この世界が今の姿になるまで、多くの人が苦しみ、亡くなりました。

亡くなった人達の上に、今の私達の世界がある。

歴史に記録される大きなこともあれば、新聞にも載らないような小さなことまで。

時に想像してみます。

もしこの人達の声が聞けたら。

もしこの人達が目の前に立っていたら。

またこんなことも想像してみます。

おなかの中の赤ちゃんにマイクを向けて、いのちの思いを聞けたなら。

でも、亡くなった人達には、それができません。

私達がやらねばなりません。

平和。それは人も、全ての存在も、命を阻まれることがない世界。

手の届くところから、できることから、気づいたところから。

今年の平和旬間で祈り、共にいきいきと生きられる世界に向かっていきましょう。

暮らしの場から、この世界へ。



平和旬間 2024-10 Days for Peace



いまこそ平和を Peace, now!

~苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen&respond to the sufferers~

## Nhà thờ Công giáo Hirakata Tự hợp mùa hòa bình

Buổi cầu nguyện Taizé

Ngày giờ: Thứ Hai, ngày 12 tháng 8 năm 2024 10:00

Địa điểm: Nhà thờ Công giáo Hirakata

(Chúng tôi đang lên kế hoạch tổ chức một bữa tiệc trà bình thường sau sự kiện này. Chúng tôi rất mong nhận được sự tham gia của bạn.)

\*\*\* \*\*

Thời kỳ hòa bình này (từ ngày 6 đến ngày 15 tháng 8)

Xin hãy cùng chúng tôi lần hạt Mân Côi.

Ở nhà, ở mỗi nơi, hay ở nhà thờ,

Trong thời gian này, với mục tiêu hòa bình,

Tôi muốn trân trọng việc lần hạt Mân Côi.

Để không bao giờ có ngày ngừng cầu nguyện,

Tôi muốn ít nhất một người cầu nguyện cho hòa bình mỗi ngày.

Nhà thờ Công giáo Hirakata

Địa chỉ: 3-1, Okanamicho, Thành phố Hirakata

Điện thoại: 0 7 2 - 8 4 1 - 5 3 3 3

400m từ ga Keihan Hirakatashi

Vui lòng sử dụng phương tiện giao thông công cộng (tàu/xe buýt).

カトリック枚方教会 社会活動委員会 Ủy ban Hoạt động Xã hội của Giáo hội Công giáo Hirakata

## Lời cầu nguyện Taizé Mùa Hòa Bình 2024

Buổi cầu nguyện Taizé Mùa Hòa bình của Nhà thờ Công giáo Hirakata sẽ được tổ chức vào ngày 12 tháng 8 lúc 10 giờ sáng tại nhà thờ chính tòa. Chúng tôi yêu cầu sự tham gia của bạn.

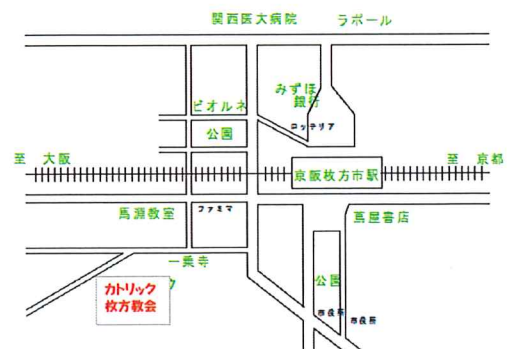
### tiếp sức kinh Mân Côi

Ngoài ra, xin hãy lần chuỗi Mân Côi trong thời gian hòa bình này (từ ngày 6 đến ngày 15 tháng 8).

Điều quan trọng là phải lần hạt Mân Côi ở nhà, ở mỗi nơi, hoặc ở nhà thờ trong thời gian này với ý hướng hòa bình.

Chúng tôi sẽ không yêu cầu bạn viết tên như chúng tôi trước đây. Tôi xin ai đó cầu nguyện cho hòa bình mỗi ngày, để không bao giờ có ngày chúng ta ngừng cầu nguyện.

\*\*\* \*\*



Từ ngày 23 đến ngày 26 tháng 2 năm 1981, Giáo hoàng John Paul II đã đến thăm Nhật Bản với tư cách là “sứ giả hòa bình”.

Ở Hiroshima, ông đã gửi đi một thông điệp hòa bình: “Nhìn lại quá khứ có nghĩa là chịu trách nhiệm về tương lai”.

Năm sau (1982), Giáo hội Công giáo Nhật Bản chỉ định khoảng thời gian 10 ngày từ ngày 6 đến ngày 15 tháng 8 là “Mùa Hòa bình Công giáo Nhật Bản”, thời điểm thích hợp để tưởng nhớ sự kiện Hiroshima và Nagasaki.

Ngày 15 tháng 8 cũng là ngày Obon, thời điểm ở Nhật Bản để tưởng nhớ và cầu nguyện cho những người đã qua đời.

Chúng tôi, Ủy ban Hoạt động Xã hội, nghĩ đến quốc tịch, giàu nghèo, lối sống, ý thức công bằng hẹp hòi và tình bạn thân thiết. Chúng tôi đã cầu nguyện, nghiên cứu và thảo luận.

Đôi khi chúng ta vẫn chưa nhận ra điều đó. Đôi khi nó không thể nhìn thấy được. Đôi khi nó không được thực hiện. Tôi muốn hiểu sâu hơn khi chúng ta cầu nguyện, thảo luận và dành thời gian cho nhau.

Nhiều người đã chịu đau khổ và chết để thế giới này có được như ngày nay.

Thế giới của chúng ta ngày nay được xây dựng trên những người đã chết.

Từ những việc lớn được lịch sử ghi lại cho đến những việc nhỏ thậm chí không được đưa lên báo chí.

Đôi khi tôi cố gắng tưởng tượng nó.

Giá như giọng nói của những người này có thể được nghe thấy.

Nếu những người này đang đứng trước mặt tôi.

Và tôi cũng tưởng tượng một cái gì đó như thế này.

Điều gì sẽ xảy ra nếu bạn có thể hướng micro vào đứa bé trong bụng bạn và lắng nghe những suy nghĩ của nó về cuộc sống?

Nhưng điều đó là không thể đối với những người đã qua đời.

Chúng ta phải làm điều đó.

hòa bình. Đó là một thế giới không có ai bị tổn hại (không ai hoặc tất cả chúng sinh bị từ chối sự sống). Mọi thứ trên thế giới này, bao gồm cây cối, cỏ, đá, núi và đại dương, đều được Chúa ban cho sự sống.

Từ những gì bạn có thể tiếp cận, những gì bạn có thể làm và những gì bạn nhận thấy.

Cho một cái tôi khác. (Đối với chúng ta, những người khác cũng vậy. Chúng ta gặp chính mình trước Chúa. Chúng ta gặp Chúa trong những người khác.)

Chúng ta hãy cầu nguyện trong mùa hòa bình năm nay và hướng tới một thế giới nơi chúng ta có thể cùng nhau sống sôi nổi.

Từ cuộc sống hàng ngày của chúng ta đến thế giới này.



平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

~苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers



Reunión de la Temporada de Paz de la Iglesia Católica Hirakata

Encuentro de oración en Taizé

Fecha y hora :12 de agosto de 2024 10:00

Lugar : Iglesia Católica Hirakata

Por favor, realice un relevo del rosario durante este período de paz (del 6 al 15 de agosto).

Es importante rezar el Rosario en casa, en cada lugar o en una iglesia durante este período con intención de paz.

Pido que alguien ore por la paz todos los días, para que nunca haya un día en que nuestras oraciones cesen.

Dirección de la Iglesia Católica Hirakata

: Ciudad de Hirakata, Okaminamicho, 3 - 1

Teléfono: 0 7 2 - 8 4 1 - 5 3 3 3

A 400 metros de la estación Keihan Hirakatashi. No hay estacionamiento.

Utilice el transporte público (tren/autobús).

Comité de Actividades Sociales de la Iglesia Católica Hirakata

## Oración de Taizé para la Temporada de Paz 2024

12 de agosto a las 10h en la iglesia.

Después de la oración, tendremos una pequeña fiesta de té.

Agradecemos su participación.

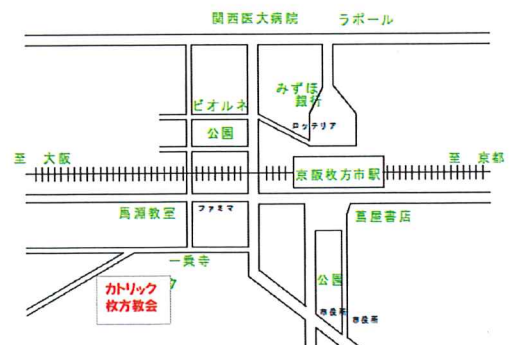
## relevo del rosario

Además, realice un relevo del rosario durante este período de paz (del 6 al 15 de agosto).

Es importante rezar el Rosario en casa, en cada lugar o en una iglesia durante este período con intención de paz.

No te pediremos que escribas tu nombre como solíamos hacerlo.

Pido que alguien ore por la paz todos los días para que nunca haya un día en que nuestras oraciones cesen.



\*\*\* \*\*

Del 23 al 26 de febrero de 1981, el Papa Juan Pablo II visitó Japón como "mensajero de paz" y en Hiroshima predicó el mensaje de paz diciendo: "Mirar hacia atrás, al pasado, es asumir la responsabilidad del futuro. "Se ha enviado un mensaje.

Al año siguiente (1982), la Iglesia católica en Japón designó el período de 10 días comprendido entre el 6 y el 15 de agosto como "Temporada de paz católica japonesa", un momento apropiado para recordar los hechos de Hiroshima y Nagasaki.

El 15 de agosto también es Obon, un momento en Japón para recordar y orar por aquellos que han fallecido.

Nosotros, el Comité de Actividades Sociales, pensamos en la nacionalidad, la riqueza, la pobreza, el estilo de vida, el obstinado y estrecho sentido de la justicia y el cerrado sentido de camaradería. Hemos orado, estudiado y discutido.

A veces aún no nos damos cuenta. A veces no es visible. A veces no se hace. Me gustaría profundizar nuestro entendimiento mientras oramos, discutimos y pasamos tiempo juntos.

Mucha gente ha sufrido y muerto para que este mundo llegue a ser lo que es hoy.

Nuestro mundo actual está construido sobre aquellos que murieron.

Desde cosas grandes que quedan registradas en la historia hasta cosas pequeñas que ni siquiera aparecen en los periódicos.

Intento imaginarlo a veces.

Si tan solo se pudieran escuchar las voces de estas personas.

Si estas personas estuvieran paradas frente a mí.

Y también me imagino algo como esto.

¿Qué pasaría si pudieras apuntar con un micrófono al bebé que tienes en el útero y escuchar sus pensamientos sobre la vida?

Pero eso no es posible para aquellos que han fallecido.

Tenemos que hacerlo.

paz. Es un mundo donde nadie resulta perjudicado (ninguna persona ni ningún ser se ve impedido de vivir).

Por lo que ves, lo que puedes hacer y lo que notas.

Hacia otro yo. (Las personas y nosotros mismos somos iguales. Nos encontramos ante Dios. Nos encontramos con Dios en los demás).

Oremos durante la temporada de paz de este año y avancemos hacia un mundo donde podamos vivir juntos de manera vibrante.

De nuestra vida diaria a este mundo.



平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers



## Catholic Hirakata Church Peace Season Gathering

Taizé prayer gathering Date and time : August 12, 2024 10:00

Venue : Catholic Hirakata Church

Please hold a rosary relay during this period of peace (August 6th to 15th).

It is important to pray the Rosary at home, in each place,

or at a church during this period with the intention of peace.

I ask that someone pray for peace every day, so that there will never be a day when our prayers cease.

Catholic Hirakata Church

Address: 3-1 Okaminamicho, Hirakata City

Tel: 0 7 2-8 4 1-5 3 3 3

400m from Keihan Hirakata City Station

There is no parking. Please use public transportation (train or bus).

Catholic Hirakata Church Social Activities Committee

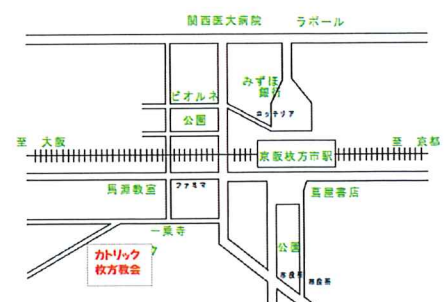
## 2024 Peace Season Taizé Prayer

Catholic Hirakata Church Peace Season Taizé Prayer will be held on August 12th at 10am at the church cathedral.

After the prayer, we will have a small tea party. We would like everyone to join us.

## rosary relay

Also, please hold a rosary relay during this period of peace



(August 6th to 15th).

It is important to pray the Rosary at home, in each place, or at a church during this period with the intention of peace.

We won't ask you to write your name like we used to. I ask that someone pray for peace every day so that there will never be a day when our prayers cease.

\*\*\* \*\*

From February 23rd to 26th, 1981, Pope John Paul II visited Japan as a "messenger of peace," and in Hiroshima, he preached the message of peace, saying, "To look back on the past is to take responsibility for the future." A message has been sent.

The following year (1982), the Catholic Church in Japan designated the 10-day period from August 6th to 15th as "Japanese Catholic Peace Season", an appropriate time to remember the facts of Hiroshima and Nagasaki.

August 15th is also Obon, a time in Japan to remember and pray for those who have passed away.

We, the Social Activities Committee, think about nationality, wealth, poverty, lifestyle, stubborn narrow sense of justice, and closed sense of camaraderie. We have prayed, studied, and discussed. There are some things we don't realize yet. Sometimes it's not visible. Sometimes it's not done. I would like to deepen our understanding as we pray, discuss, and spend time together.

Many people have suffered and died for this world to become what it is today.

Our world today is built on those who died.

From big things that are recorded in history to small things that don't even make it into the newspapers.

I try to imagine it sometimes.

If only these people's voices could be heard.

If these people were standing in front of me.

And I also imagine something like this.

What if you could point a microphone at the baby in your womb and listen to its thoughts about life?

But that is not possible for those who have passed away.

We have to do it.

peace. It is a world where no one is harmed (no person or any being is prevented from living).

From what you can reach, what you can do, and what you notice.

Towards another me. (People and ourselves are the same. We encounter ourselves before God. We encounter God in others.)

Let's pray during this year's peace season and move toward a world where we can live vibrantly together.

From our daily lives to this world.



平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

~苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers~



# 今こそ日本国憲法に基づいた 平和外交を

— 平和憲法成立の経緯とは —

2024年 8月11日(日) 9:30 ~  
カトリック香里教会 聖堂にて

平和祈願ミサ

「しではら」  
—かどま市が生んだ日本の総理—  
DVD鑑賞と分かち合い

ガザ人道支援募金にご協力をお願い致します。

関西医科大学  
香里病院

寝屋川香里  
郵便局

香里園駅

京阪 香里園駅より 約400m 徒歩約10分

カトリック香里教会

住所：寝屋川市 東香里園町 31-3

TEL：072-834-3800

平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～



日時：8月11日（日）

## DVD鑑賞 おかあさんの木

子を思う親の愛を感動的に描き、戦争の悲劇、平和の尊さを訴えます

### —タイムスケジュール—

9：00～10：00 平和祈願ミサ

10：10～10：35 DVD鑑賞 おかあさんの木

10：35～10：50 グループに分かれて分かち合い

\*平和を築くために私たちは何ができるのか

10：50～11：00 各グループの発表

11：00～11：05 祈り

場所：カトリック大阪田辺教会

TEL 06-6692-2330

JR 鶴が丘駅より徒歩8分

距離 約600m





平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

~苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listr



# 2024年平和旬間 「今こそ平和を」

8月11日(日)

藤井寺カトリック教会

9時30分 平和祈願ミサ

司式 チョンティンハイ神父

日本語・ベトナム語

10時30分 講演

ヨアキム グエンバントウエ氏

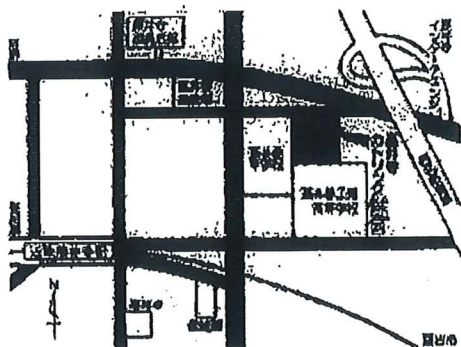
テーマ「私と私の戦場体験  
寺」

藤井寺カトリック教会

藤井寺市御舟町11-3

TEL 072-955-4743

FAX 072-952-7318





平和旬間 2024-10 Days for Peace

**いまこそ平和を Peace, now!**

苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう

Listen & respond to the sufferers~

## ヒロシマに一番電車が走った



日時：**2024年8月11日(日)**

場所：カトリック堺教会聖堂

<プログラム>

② 10:00 御ミサ

② 11:00~12:00 春名神父 講和：

**「広島に一番電車が走った」**

JR 三国ヶ丘駅から徒歩 700M



平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!



～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～

## 泉北教会平和旬間行事

～風化させてはいけない記憶を若い世代へ～

# 夏服の少女たち

ヒロシマ・昭和 20 年 8 月 6 日

DVD 上映会

日時： 8 月 11 日 ミサ後すぐ

場所： 泉北教会聖堂

平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen&respond to the sufferers～



大阪南地区 みなとブロック なみはや教会

「いまこそ世界平和を！」

教会に集まる仲間と共に分かち合う平和旬間」

日 時 8/11(日)12:15(予定)ミサ終了後～

終了後:茶話会を予定しています!

場 所 カトリックなみはや教会・聖堂内

登壇者 なみはや教会信徒、ほか予定

連絡先 カトリックなみはや教会 06-6551-6253

<皆さん、ともに集い、考え、祈りましょう>

- 1 英語メッセージと通訳
  - 2 中国語メッセージと通訳
  - 3 バトナム語メッセージと通訳
  - 4 スペイン語メッセージと通訳
  - 5 日本語メッセージと通訳
- 終わりに～「平和を求める祈り」





平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～



テーマ 大阪南地区 みなとブロック 住之江教会

# 「戦争が生み出す病～ “心が壊れること”とは」

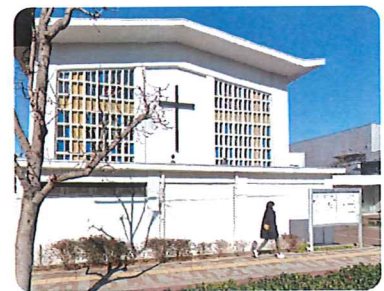
《 皆さん、共に集い、考え、祈りましょう 》

- ★ 日時 2024年8月11日(日)  
ミサ後 10時10分～11時30分(予定)
- ★ 場所 カトリック住之江教会(聖堂内)
- ★ 講演者 梶 実裕様(かじみつひろ)  
なみはや教会信徒・ほか予定
- ★ 連絡先 カトリック住之江教会  
電話番号 06-6681-1895

《 テーマの項目 》

- ① 「戦争が及ぼす影響～依存との関わり」
- ② 「依存症の体験談」
- ③ 「長崎の鐘」歌♪(合唱)
- ④ 「世代間連鎖を防ぐこと～予防教育」
- ⑤ 「さとうきび畑」歌♪(合唱)

住之江教会



★ **+** ～平和を祈る～ **+** ★★☆☆

《 住之江教会の地図 》



- 大阪メトロ 四つ橋線「住之江公園」駅下車 ①番出口 東へ800メートル
- 大阪メトロ バス①番出口「東地下鉄住之江公園」から「住之江区役所」下車 西へ1分程

平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～



## カトリック玉造教会 平和旬間行事

テーマ: 「耳を傾けて」

日時: 2024年8月4日(日)ミサ終了後

場所: 聖堂

内容: 祈り、聖歌、講話、ミサ

Sr.須藤昭子インタビュー「ハイチのマザーテレサ」

展示: 平和への思いのカードをエントランスに展示

奉納: 折り鶴アートを奉納

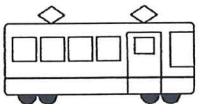


カトリック玉造教会

〒540-0004

大阪府大阪市中央区玉造 2-24-22

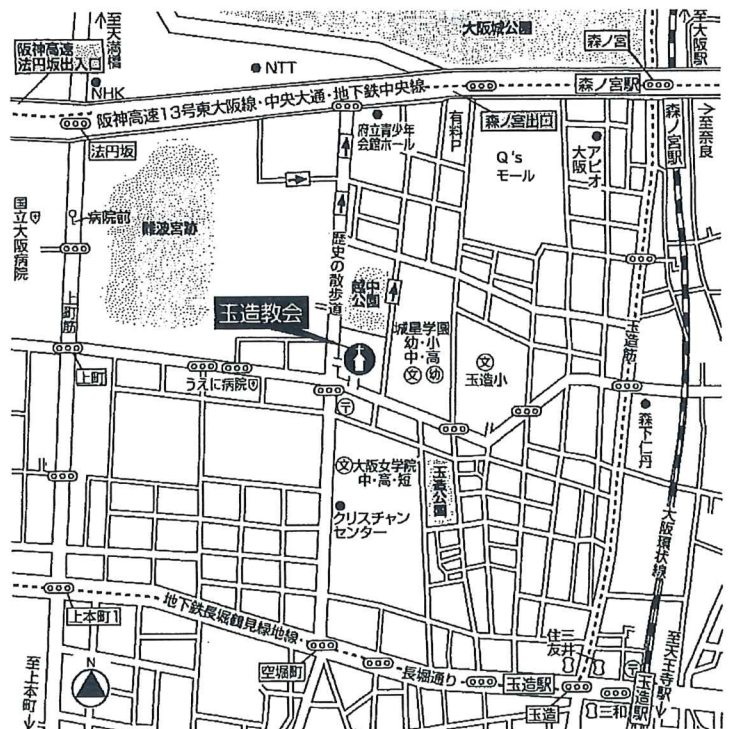
電話: 06-6941-2332



JR 玉造駅、JR 森ノ宮駅から 1000m

地下鉄玉造駅 1 番出口より 800m

地下鉄森ノ宮駅 2 番出口より 800m







# 2024 平和旬間



平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

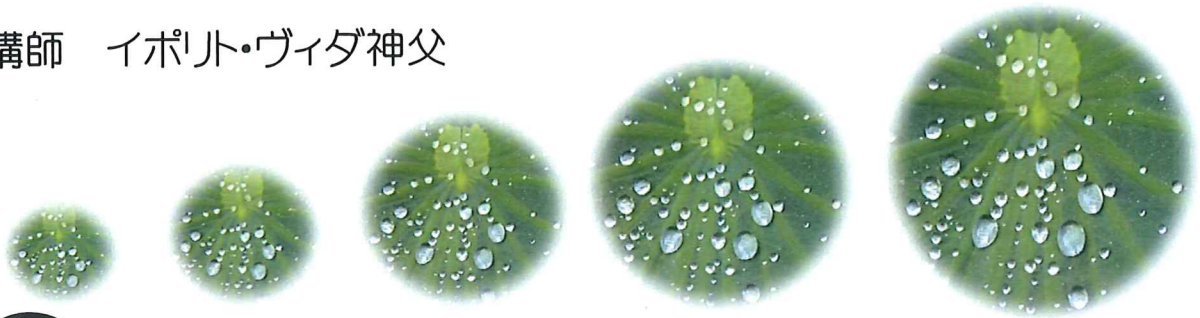
～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～

## ✝ 紀泉ブロック合同 テーマ:「平和の担い手になるために」

9:30 : 平和祈願ミサ (祈りの折鶴を奉納)

講演 「モザンビーク、いのちの水プロジェクトから見えるもの」

講師 イポリト・ヴィダ神父



# 8月11日 SUN AM9:30～

場 所 : カトリック岬教会

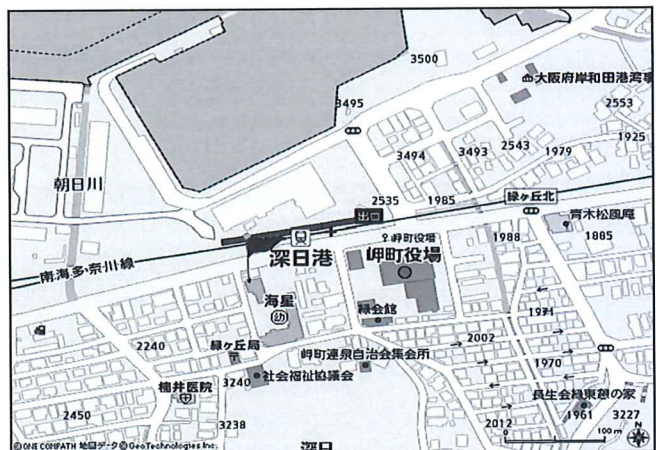
アクセス

・ 南海電鉄多奈川線(みさき公園駅乗り換え)

深日港駅下車 線路を渡って西へ 150m

🚗 府道 65 号線深日中央より西へ 1000m

連絡先 : 前田 (Tel.090-3827-0982)





平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen&respond to the sufferers～



## 岸和田地区 いずみブロック 岸和田教会

テーマ:イスラエル・パレスチナの歴史を学び、現在の状況を理解し、平和のために祈る

8月11日(日)開催

### プログラム

- ① 9:00～ 平和祈願ミサ
- ② ミサ後「パレスチナとイスラエル」の動画鑑賞 (24分)
- ③ 聖書朗読  
「マタイ5章1節～12節 山上の説教」朗読後、沈黙のうちに個々に祈る。
- ④ 共同祈願
  - 政治家の為に
  - 平和のために働く方々のために
  - 戦争で苦しんでいる方々のために
  - 難民の方々のために
  - 共同体の祈り(4ページ)
- ⑤ 主の祈り
- ⑥ アシジの聖フランシスコの平和を求める祈り



### 教会アクセス

南海本線岸和田駅より600m強の距離です。岸和田駅中央出口から出て駅前アーケードを進み、五軒家町交差点を渡ってさらに直進し、2つ目の角を右折、狭い路地をまっすぐ進むと右手に聖母幼稚園と教会が見えてきます。

カトリック岸和田教会

連絡先

〒596-0057 大阪府岸和田市筋海町18-17

TEL 072-437-3308

平和旬間 2024-10 Days for Peace



いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen&respond to the sufferers～

岸和田地区 いずみブロック 和泉教会 連絡先：090-5667-0614 (担当 渡辺)

# 過去の歴史を学び 戦争について学ぼう!

## ～徳島大空襲について～

日時：8月11日(日)

11時～ 平和祈願ミサ

12時～ 徳島大空襲報告会 &  
分ちあい (祈りの花束作成)

6月22日に徳島でフィールドワーク  
した内容をご報告します!



### 《会場》

カトリック和泉教会  
和泉市伯太町 2-2-41  
電話 0725-41-5768

### 《アクセス》

JR 阪和線 / 関西空港線、  
和泉府中駅で下車  
駅から「和泉中学校」方面へ、  
徒歩約 1 km



平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

~苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen&respond to the sufferers~



カトリック貝塚教会

2024年8月4日 (日)午前10時30分

テーマ: こどもの平和の詩  
ミサ中,平和の動画を見て、  
お祈りを捧げます。

ああ祖国よ

人を撃つことで  
天を傷つけている

希望も夢も一緒に

銃は置いて  
本と鉛筆を持って



希望のにおい  
新しい一日のにおい

愛が落ち着ける場所  
平和を探している

平和とは 男の人 女の人  
子どもたちの血を見ずにすむこと

من ضرورة السلام  
平和

平和とは 憎しみのない  
世界に暮らすこと

痛みは もう十分

カトリック貝塚教会  
597-0071貝塚市加神1-3-12  
phone: 072-422-5639  
貝塚南海駅から700メートル

平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～



## 平和祈願ミサ

日時 2024年8月11日(日曜日) 9時

会場 カトリック泉佐野教会聖堂

## 平和旬間行事

ミサの中で、教皇さまと司教団が出したメッセージなどに  
耳を傾け、世界の人々の苦しみと身近な人の苦しみを知り、  
祈りをこめて折り鶴を作成し奉納します



会場 カトリック泉佐野教会

住所 598-0004 泉佐野市市場南2-77

電話 072-463-2971

### アクセス

- 電車 最寄駅：JR熊取駅(約1.2km)  
各駅(泉佐野・熊取・日根野)から徒歩約20分
- バス 南海泉佐野駅から 大阪体育大学行  
「だんばら公園前」下車640m
- 車 ・国道26号線「市役所前」交差点から  
市役所方面へ、市役所横交差点を右折  
次の交差点を右折して400m右折  
・国道30号線(通称I3号線)  
「ダンバラ公園前」の交差点を曲がり  
次の信号を左折して100m左折



平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen&respond to the sufferers～



カトリック熊取教会

2024年8月4日 (日)午前8時30分

テーマ: こどもの平和の詩

ミサ中,平和の動画を見て、

お祈りを捧げます。

おとなたちにも願うする



輝く光を 太陽に返して

愛が落ち着ける場所  
平和を探している

運命を受け入れられず  
孤独の中にいる

平和とは 何もかも  
失ったときに祈るもの

カトリック熊取教会

590-0432泉南郡熊取町

小垣内3-5-39

phone: 072-452-4680

JR熊取駅から2.6km

平和で穏やかな暮らしを  
すべての人が夢見ている



平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～



# 徳島地区平和旬間 講演会

講演会テーマ

「ウクライナ避難民青年からのメッセージ」

2022年2月24日未明、ロシア軍によるウクライナ侵攻が始まりました。2年半の歳月が過ぎた今も尚、停戦への道筋は見えず、戦争が日常化する中で、平和への道を見失ったかのようです。

2022年4月にウクライナから避難民として日本へ逃れてきたマキシムさんご一家をお迎えして、ウクライナの歴史を知り、日本との繋がりやご家族の日常などをお聴かせ頂きたいと思ひます。これまで支援を続けてこられた『支援する会』の活動についても学びたいと思ひます。

ウクライナの人々が一日も早く、平和で穏やかな日常を取り戻すことができますようにと祈りましよう。

## ★マキシムさんプロフィール★

2005年9月30日ウクライナの港町オデーサにてナタリア家族の長男として生まれる。

2022年2月にロシアからの侵攻を受け

4月に避難民として家族3人で来日。

2022年5月八尾北高校に入学。

2024年4月天理大学 国際学部日本学科に入学。



日時 8/13(火) (9:30 開場)10:00~12:00  
場所 カトリック徳島教会 (聖堂・信徒ホール)  
徳島本町2丁目12番地  
(お問合せ TEL 088-626-2060)  
交通 JR 徳島駅から1200m  
市バス(沖洲方面)乗車6分城東高校前下車1分

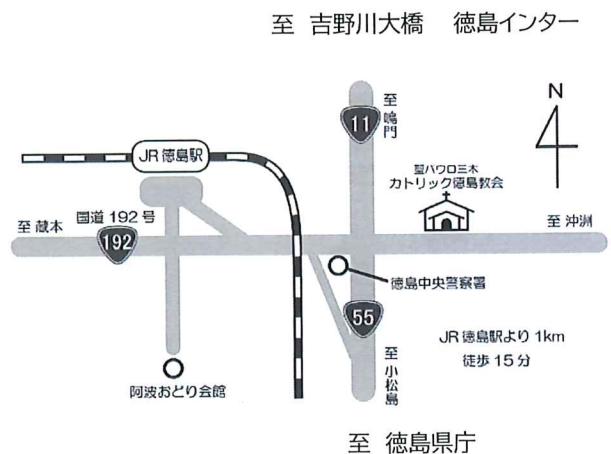
## ●講演会

テーマ『ウクライナ避難民青年からのメッセージ!』

※講演会のみ参加も歓迎です。午後から昼食を挟んで

●分ち合い 13:00~14:30

●平和祈願ミサ 14:30~15:30





平和旬間 2024-10 Days for Peace

いまこそ平和を Peace, now!

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう Listen & respond to the sufferers～



## 歌って踊って平和を語ろう！2024のご案内

参加希望青年の皆さまへ

テーマ：「ウクライナ避難民青年からのメッセージ」

今年は大阪高松大司教区となり初めての『平和旬間（8月6日～8月15日）行事』として、徳島地区では、「歌って踊って平和を語ろう！」を開催いたします。

2004年より、回を積み重ねてきた『歌って踊って平和を語ろう！』ですが、これまでと変わりなく、教区青年有志と協賛で行います。

第1日目は徳島の伝統芸能“阿波踊り”を体験し、宿泊の参加者青年の交流を深めます。

第2日目の講演会は、ウクライナ避難民の青年マキシムさんとそのご家族をお迎えして、講演会を開催いたします。これまで以上に広く沢山の方々に、ご参加いただき皆様と共に平和について考え語り合い、平和をつなぐ機会になればと考えております。皆様のご参加を心よりお待ちしております！！

テーマ

「いまこそ平和を」—苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう—  
ウクライナ避難民青年からのメッセージ！

日時

2024年8月12日（月・祝日）13時開始 ～ 13日（火）15時30分 閉会

集合場所

カトリック徳島教会 （徳島県徳島市徳島本町2-12）

スケジュール

8/12(月)	13:00～13:30	受付
	13:30～15:30	アスティー徳島『阿波踊り』
	16:00～16:30	オリエンテーション
	16:30～17:00	阿波踊り練習
	17:00～17:30	夕食準備手伝い
	17:30～18:30	後片付け・外出準備
	18:30～	阿波踊り見物 にわか連に参加
	(20:30に、両国橋交番前にいったん集合)	
	21:00～	教会に戻り銭湯へ
	22:00～	ホールにて交流会
	24:00	就寝
8/13(火)	7:30	起床
	8:00～	朝の祈り（聖堂）
	8:30～ 9:30	朝食・部屋布団など後片付け
	9:30～ 10:00	講演会受付・準備
	10:00～11:30	講演会
	11:30～12:00	質疑応答
	12:00～13:00	昼食（お弁当）
	13:00～14:30	分かち合い・振り返り
	14:30～15:30	ミサ・閉会・ 記念撮影・解散



## 参加費

- ・ 12日からの参加者—参加費 大人 3000円 大学生 2500円  
(夕食・朝食・お弁当・布団代)
- ・ 13日のみ参加の方はお弁当の申し込みあれば 500円
- ・ 12日宿泊で 13日のお弁当が必要ない方はマイナス 500円
- ・ 銭湯代は参加費に含みません。

※優良栈敷での阿波踊り鑑賞は栈敷券が必要となります。

無料栈敷や踊り広場など無料で踊りを楽しめる場所もございます。

13日 16:00 から選抜阿波踊り(有名連のショーアップした伝統芸術)をご覧になりたい場合はチケット購入が必要です。

(上記オプションについて詳しくは、山口へお問い合わせ下さい。)

## 参加資格

第1日目は青年を対象としたものです。

第2日目の講演会は、信徒のみならずどなたでも参加自由です。

## 参加申込

※ 1日目からの参加希望の青年は申し込みが必要です。

別紙の申込用紙に氏名(ふりがなも)、性別、学生か一般の方か、お住まいの都道府県、携帯番号、徳島教会までの交通手段、到着日時(遅れてからの参加の方は必ずご記入ください)を記入して下記の宛先までFAX、メールでお申し込み下さい。

申し込み締切：7月31日(・・宿泊希望の参加者は締め切り厳守でお願いします。)

## 宛先

郵送 〒770-0854 徳島県徳島市徳島本町 2-12 カトリック徳島教会  
FAX 088-626-2065 (徳島教会)  
電話 088-626-2060 (徳島教会)  
E-mail [fumiko-mc@md.pikara.ne.jp](mailto:fumiko-mc@md.pikara.ne.jp)

## お問い合わせ

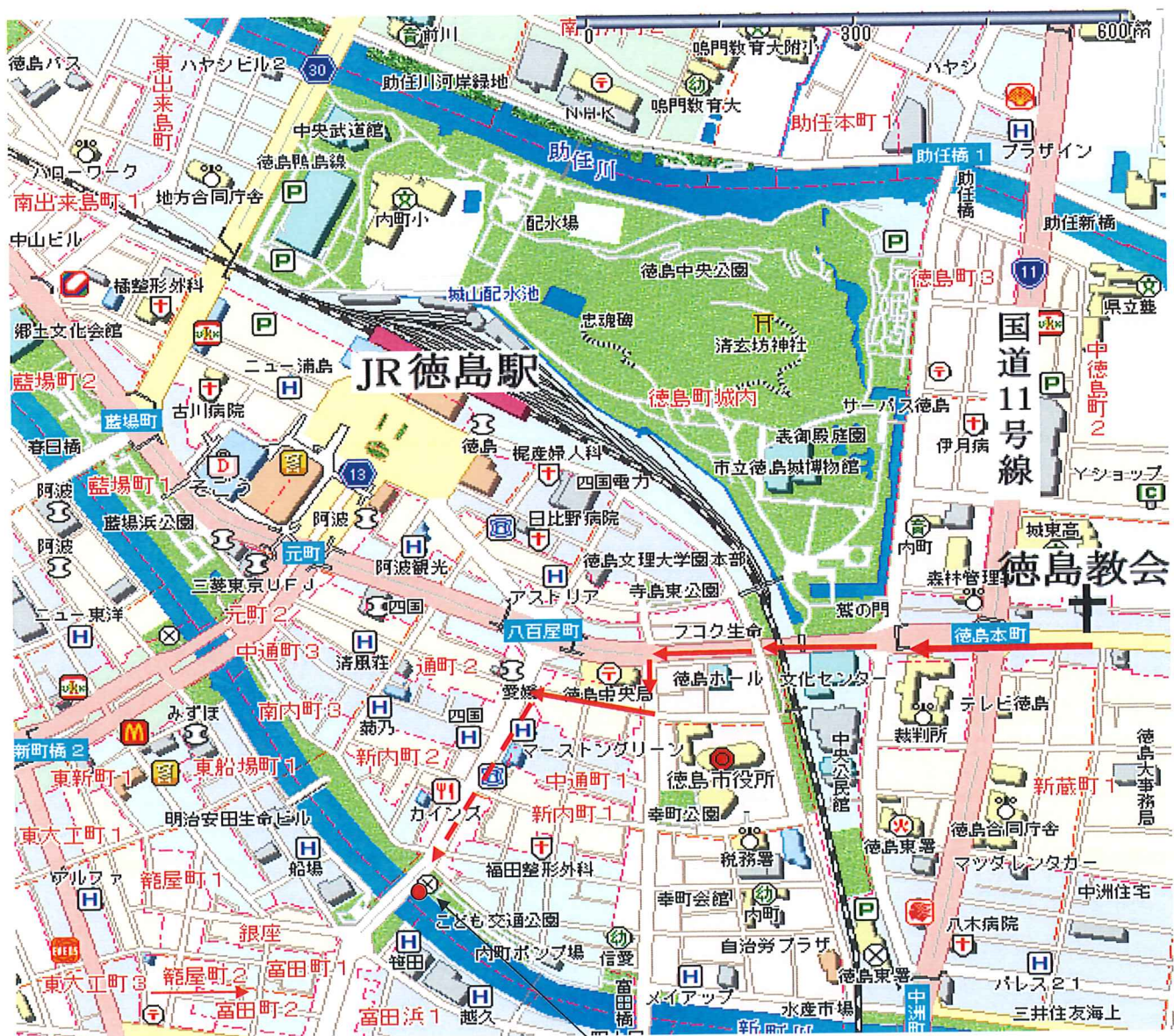
山口 文子 まで  
携帯 090-2897-8526  
E-mail [fumiko-mc@md.pikara.ne.jp](mailto:fumiko-mc@md.pikara.ne.jp)



## 徳島教会への交通アクセスと略地図

### <交通アクセス>

- JR** JR 徳島駅で下車し、東へ徒歩10分のところです。バス利用を希望される場合は駅前より徳島市営バス「南海フェリー前」行きに乗車し、城東高校前にて下車してください、目の前が教会です。
- 高速バス** JR 徳島駅前にて下車してください。あとはJRの場合に準じます。
- フェリー** 南海和歌山港より南海フェリーへご乗船ください。徳島港にて下船後、ターミナル前の徳島市営バス「徳島駅」行きに乗車し、城東高校前にて下車してください。
- 車・バイク** 愛媛・高知方面からは徳島自動車道にて徳島IC、高松・関西方面からは高松自動車道、神戸淡路鳴門自動車道も徳島ICでお降りください。その後、国道11号線を南下し、徳島本町の交差点を左折するとすぐ左側に教会があります。



— にわか連参加の経路、踊り見物後、両国橋交番前に 20:30 に集合

‘2024 歌って踊って平和を語ろう 参加申込用紙

ふりがな	性別 男・女	区分 一般・学生(大学生以上)
お名前	お住まいの都道府県(所属教会がある方は教会名も)	
携帯番号		
徳島教会までの交通手段		
到着日時・時間 (遅れて参加される場合は必ず記入してください!) 12・13日 時頃到着予定		
備考欄(オプション申し込みなどメッセージ等があれば記入お願いします)		

2024 歌って踊って平和を語ろう 参加申込用紙

ふりがな	性別 男・女	区分 一般・学生(大学生以上)
お名前	お住まいの都道府県(所属教会がある方は教会名も)	
携帯番号		
徳島教会までの交通手段		
到着日時・時間 (遅れて参加される場合は必ず記入してください!) 12・13日 時頃到着予定		
備考欄(オプション申し込みなどメッセージ等があれば記入お願いします)		

2024 歌って踊って平和を語ろう 参加申込用紙

ふりがな	性別 男・女	区分 一般・学生(大学生以上)
お名前	お住まいの都道府県(所属教会がある方は教会名も)	
携帯番号		
徳島教会までの交通手段		
到着日時・時間 (遅れて参加される場合は必ず記入してください!) 12・13日 時頃到着予定		
備考欄(オプション申し込みなどメッセージ等があれば記入お願いします)		



## <大阪高松教区行事案内-2>

### 神戸地区

◆明石 ☎078-911-6330  
8/11(日)9時半～平和祈願ミサ、慰  
霊祭

◆北須磨 ☎078-791-3788  
平和旬間中のミサの共同祈願

◆たかとり ☎078-731-8300  
8/11(日)10時～11時半 講演と  
ワークショップ「フェアトレードと  
平和の手仕事ーネパールの糸でコー  
スター作り」奈良雅美さん、鋤柄 利  
佳さん AWE P (アジア女性自立プ  
ロジェクト)

◆兵庫 ☎078-575-5294  
8/4(日)9時ミサ後  
古巣神父の感動実話「名もなき平和  
の人・ミネやんの生涯」の会読・分  
かち合い・ロザリオの祈り(平和祈  
願)

◆鈴蘭台 ☎078-593-0025  
8/11(日)9時半～平和祈願ミサ ミ  
サ後九州大学生体解剖事件を題材と  
した映画「しかたなかったと言うて  
はいかんです」上映と分かち合い

◆三田 ☎079-562-4404  
8/11(日)9時半～平和祈願ミサ 1  
0時半から30分程度 お話し会(所  
属信徒が平和について語る)

### 阪神地区

◆伊丹 ☎072-772-2487  
8/11(日)ミサ後  
10時45分～講演会 平和への願い  
ガザとイスラエル 講師 嶋田かおり  
さん(玉造教会信徒)

◆園田 ☎06-6491-4424  
8/4(日)9時ミサ後  
平和に関する紙しばい

### 大阪北地区

◆門真 ☎06-6908-5841  
8/18(日)合同国際平和祈願ミサ

### 大阪南地区

◆牧岡 ☎072-984-4831  
8/4(日)9時～平和祈願ミサ・折鶴奉  
納 ミサ後「釜ヶ崎支援の流れと今後  
の課題」体験者と奉仕者の講演と分か  
ち合い

### 和歌山地区

◆和歌山紀北(屋形町・古屋・今福・海  
南)  
☎073-425-1069 (屋形町聖堂)  
8/11(日)10時～平和祈願ミサ 1  
1時半～「平和の集い」(約1時間の予  
定)生活の中から身近な平和を考える。  
①携帯電話 ②流通 ③食料・医療 以  
上の観点から、今、起こっていること  
(労働搾取・環境汚染など)を世界的  
な視野で、その現状を知り、平和につ  
いて考える。  
場所：和歌山紀北教会信徒会館ホール

平和旬間 2024-10 Days for Peace  
**いまこそ平和を**  
Peace, now!  
～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう  
Listen&respond to the sufferers～



## <大阪高松教区行事案内-2>

◆御坊 ☎0738-22-3457  
8/15(木)9時～ 平和祈願ミサ(祈りを記入した折鶴の奉納を行う)

◆新宮 ☎0735-22-3260  
8/15(木)19時～ 平和祈願ミサ

◆串本 ☎0735-62-0573  
8/15(木)15時～平和祈願ミサ

### 香川地区

◆桜町 ☎087-831-7455  
8/11(日)10時～ 平和祈願ミサ

◆三本松 ☎0879-25-3871  
8/15(木)10時～ 平和祈願ミサ

◆坂出 ☎0877-46-5094  
8/11(日)9時～ 平和祈願ミサ

◆観音寺 ☎0875-23-0004  
8/18(日) マリア様への祈り・平和の祈り

◆伊予三島 ☎0896-24-6148  
8/4(日)16時～平和祈願ミサ

### 愛媛地区

◆中予ブロック(松山・道後)  
8/4(日) 10時～平和祈願ミサ ミサ後「ミャンマー募金報告会」ジャ・レ神父(ミャンマー出身)によるミャンマーの現状と支援(ドミニコ会を通じてジャングルで生活する人々や学校支援)報告会  
場所:松山教会☎089-921-1849  
\*8/4(日)道後教会でのミサはありません

◆八幡浜 ☎0894-22-3003  
8/11(日)10時～ 平和祈願ミサ

### 高知地区

◆中島町 ☎088-872-3658  
8/11(日)9時半～ 平和祈願ミサ

◆江ノ口 ☎088-872-2277  
8/11(日)9時半～ 平和祈願ミサ

◆中村 ☎088-872-3658  
8/11(日)11時～ 平和祈願ミサ

◆赤岡礼拝所 ☎088-872-2277  
8/11(日)14時～ 平和祈願ミサ

◆安芸礼拝所 ☎088-872-3658  
8/17(土)16時～ 平和祈願ミサ

平和旬間 2024-10 Days for Peace

**いまこそ平和を**

**Peace, now!**

～苦しむ人びとの声に耳を傾け応えていこう

Listen&respond to the sufferers～





# 平和旬間2024

平和を実現する人々は幸い

8月  
3日  
土日

14:00～16:00

講演会 齊藤小百合さん

テーマ：「日本国憲法と東アジアの平和」

1947年5月3日に施行された日本国憲法を私たちは、どのくらい知っている  
でしょうか？国民主権・平和主義・基本的人権の尊重を三原則とした世界に  
誇る憲法が担う「平和」を今一度考えてみませんか？

場所：麴町教会 ヨセフホール

お問い合わせ：カトリック東京正義と平和の会 齊木 電話：090-4543-7082

8月  
10日  
土日

14:30～16:15

講演会 根本 敬さん

テーマ：「創り直されるミャンマー クーデター  
下の弾圧と人々の抵抗、そして祈り」

ミャンマーで進む国軍による「破壊」と、それに命がけで抵抗する人々による民主国家の  
「創り直し」の両方を紹介し、このような困難に至った歴史的背景に触れたうえで、私たちに  
できる支援は何かについて考えます。

場所：関口会館 ケルンホール

17:00～平和を願うミサ

主司式：小池 亮太神父（カリタス東京常任委員長）

場所：東京カテドラル聖マリア大聖堂

\*要約筆記・手話通訳対応予定です

\*ミサ中の献金ならびに各イベント会場での献金箱で集まった献金は、ミャンマーの支援のために  
東京教区ミャンマー委員会に寄付されます。

8月10日、ミャンマー支援先の写真パネル展示を関口会館エントランスホールにて開催します。  
こちらをご覧ください。

主催：カトリック東京大司教区

お問い合わせ：カリタス東京事務局 田所・小池

電話：03-6420-0606, 080-8259-0993 E-mail: info@caritastokyo.jp



齊藤 小百合さん 8月3日⊕ 14:00～16:00

1964年生まれ。国際基督教大学教養学部卒業、同大学大学院行政学研究科修士課程、博士課程修了(学術博士)。Post graduate research scholar (Queen Mary College, Univ. of London)、恵泉女学園大学助教授、Visiting research scholar (University of Michigan Law School) 等を経て、現在、恵泉女学園大学人間社会学部教授。

著書に『打ち捨てられた者のための憲法』(いのちのことば社2019年)。  
共著に『学生のためにピース・ノート』(お茶の水書房 2013年)、『現代日本の憲法』(法律文化社2009年)、『憲法の現在』(信山社2005年)など。

学生時代から活動が続けている公益社団法人自由人権協会 (JCLU) 理事。

# 平和旬間2024



根本 敬さん 8月10日⊕ 14:30～16:15

1957年生まれ。上智大学名誉教授。専門はビルマ(ミャンマー)近現代史。この国のナショナリズムの形成過程と現代における影響を研究している。

主な著書に『抵抗と協力のはざま:近代ビルマ史のなかのイギリスと日本』(岩波書店2010年)、  
『物語ビルマの歴史:王朝時代から現代まで』(中公新書 2014年)、  
『アウンサンスーチーのビルマ:民主化と国民和解への道』(岩波書店2015年)、  
『つながるビルマ,つなげるビルマ:光と影と幻と』(彩流社2023年)がある。

日本基督教団阿佐谷東教会員(プロテスタント)。

## ミャンマーの平和を求める祈り

いつくしみ深い父よ

すべての悪からわたしたちを救い

現代に平和をお与えください

現実を変えるにはあまりに無力だと感じる時

小さな一歩が 小さな祈りが

あなたの正義を実現するための力となることを教えてください

暗闇の中に取り残されているミャンマーの兄弟姉妹が

闇を打ち破る希望の光に照らされ

真の平和と和解を実現することができますように

暴力が支配する世界の各地で

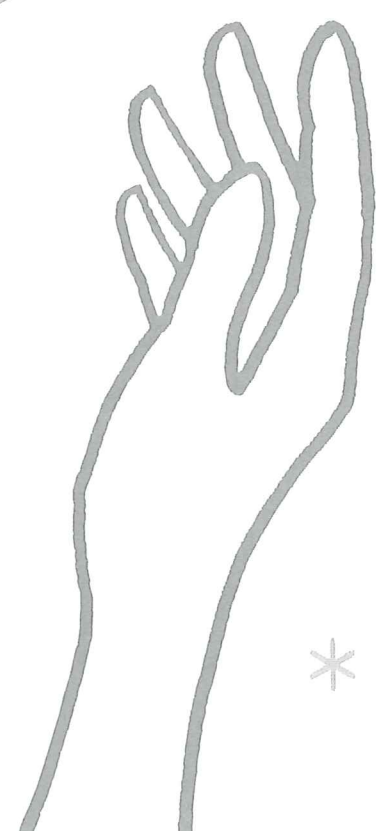
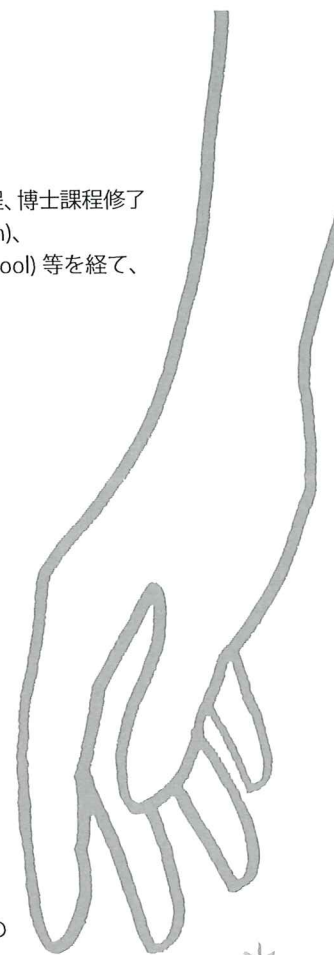
あなたのみこころが行われ 平和が実現しますように

平和の王であるあなたの御子イエスキリストによって

アーメン

聖母マリア 私たちのために祈ってください

アーメン





カトリック横浜教区 平和旬間2024

# 迫りくる気候危機

～使徒的勧告『ラウダーテ・デウム』

8月10日(土) 13:30～17:00

カトリック雪ノ下教会 大聖堂

講師 瀬本 正之

(日本カトリック司教協議会「ラウダート・シ」デスク秘書、  
イエズス会司祭)

出版から八年を経た回勅『ラウダート・シ』で、わたしは、苦しみの中にあるわたしたちの星の兄弟姉妹、皆さん全員と、わたしたちがともに暮らす家であるこの地球に施すべきケアについて心底気にかけていることを分かち合いたいと願いました。しかし時の経過とともに、わたしたちを包容する世界が崩壊しつつあり、また限界点に近づきつつあるかもしれないのに、わたしたちの対応は不十分だということが分かってきました。

そうした可能性に加えて疑いえないのは、たくさん  
の人の生活と家族が気候変動の影響によって、ますます傷つけられるだろうということです。

(『ラウダーテ・デウム』本文より抜粋)

## 第1部 講演会

13:30～15:40

## 第2部 ミサ

16:00～17:00

※ ご自由にご参加下さい。  
事前申し込みは不要です。

主催 カトリック横浜教区

協力 カトリック横浜教区 正義と平和協議会

カトリック雪ノ下教会

お問合せ カトリック横浜教区 正義と平和協議会

Eメール: yokohama.kyoku.seihei@gmail.com

※ Eメールを使わない方は、FAX: 053-434-5087(カトリック鷺の宮教会)

※ 万一中止・変更については、教区ホームページなどでお知らせいたします。



# 名古屋教区平和祈願ミサ 2024

Catholic Diocese of Nagoya Mass for Peace 2024

平和旬間テーマ 「いのちを守る 平和を築く」  
- こととともに考える平和 -

Theme "Protect life. Build peace."  
- Let's think about peace with our children. -

# 8/11 (日)

Sunday, 11 August, 2024

## 13:30~16:30

名古屋カテドラルカトリック布池教会

Nagoya Cathedral Catholic Nunoike Church

13:00~ 受付 Reception

13:30~ 第1部 平和を考える集い

“これでいいのか桃太郎”

動画「桃太郎」を観て平和について考える

会場 大聖堂地下ホール

Session 1

Gathering to think about Peace

Place Ground floor Hall of Nunoike Church

15:00~ 第2部 平和祈願ミサ

主司式 松浦悟郎司教

Session 2 Mass for Peace

Main Celebrant Bishop Goro Matsuura

## 北陸ブロック平和祈願ミサ2024

日時 8月12日(月・祝)13:00~

第1部 講演会

テーマ：旧満州からの引揚者として

伝えておきたいこと

おはなし 北陸満友会の語り部

麻井紅仁子さん

平和コーラス

「悪魔の飽食」を歌う合唱団による

混成合唱組曲「悪魔の飽食」

第2部 平和祈願ミサ

ミサ司式：松浦悟郎司教

北陸ブロック司祭団

会場 カトリック金沢教会

問い合わせ 名古屋教区社会福音化推進部 TEL (052) 935-7180



名古屋教区 北陸ブロック

# 平和祈願ミサ 2024

Nagoya Catholic Diocese Peace Prayer Mass 2023  
Diosece De Nagoya Santa Missa Pela Paz 2023  
Misa Por La Paz De La Diocesis De Nagoya 2023  
Giáo phận Nagoya Thánh Lễ cầu nguyện cho Hòa bình năm 2023

日時: 8月12日(月・祝) 13:00~

## 第1部 講演会

テーマ: 旧満州からの引揚者として伝えておきたいこと  
おはなし: 北陸満友会の語り部 麻井紅仁子さん

## 平和コーラス

「悪魔の飽食」を歌う合唱団による 混声合唱組曲「悪魔の飽食」

## 第2部 平和祈願ミサ

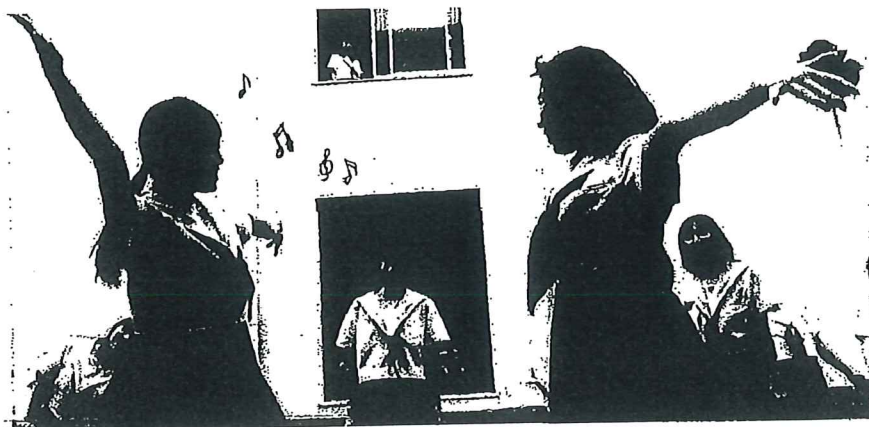
ミサ司式: 松浦 悟郎司教 北陸ブロック司祭団

会場: カトリック金沢教会

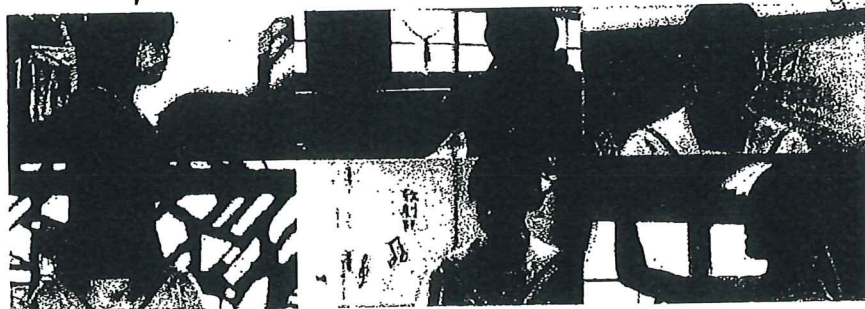
※後日、金沢教会より  YouTube での配信を予定しています。



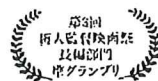
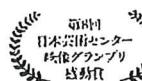
カトリック名古屋教区 平和旬間 企画  
「隣人のゆくえ あの夏の歌声」 映画上映会



隣人のゆくえ —あの夏の歌声—



あいうえお このくにのことは そのふたことから はじまるのです あい



40名の中高校生が世界中に問いかける感動のミュージカルの響が上がる

出演:正可怜美/福田 麗/江藤心愛/平島咲良/吉田 玲/岡本ゆうか

監督・脚本:柴口 熱 制作地:山口県下関市



梅光学院中学校・高等学校



日時 2024年8月10日(土) 14:00~16:00 ごろ 13:30 受付開始

場所 カトリック布池教会 大聖堂地下ホール

会費 500円

定員 120名

申し込み方法・期間

下記のURLまたは右のQRコードから申し込みをお願いします。

URL: <https://forms.gle/DP1qUKjYmbiGcp5Q7>

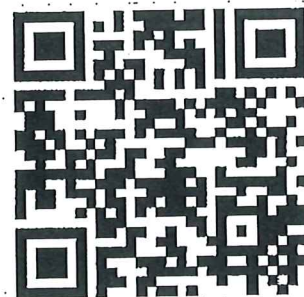
※中高生会の平和の集いに参加される方は申し込み不要です。

申し込み期限:8月9日(金)

企画・お問い合わせ:カトリック名古屋教区 青少年司牧部

担当司祭 伊藤大有 (TEL:052-781-6514(東山教会))

協力:灯台守柴口組(版權元)





# 核兵器のない世界をむかえてともに歩もう

8.5 Mon. 18:30 ~  
 8.6 Thu. 6:15 ~ 7:15  
 8.6 Thu. 10:00 ~ 12:00  
 8.6 Thu. 14:00 ~ 15:30  
 8.5 Mon. ~ 8.6 Thu.

平和のための祈りの集い  
 (子での祈り)  
 日本聖公会との合同プログラム  
 原爆供養塔前 (平和記念公園内)

宗教者平和の祈り  
 原爆供養塔前  
 (平和記念公園内)

カトリック学校企画  
 「善意の人に平和あれ」  
 名古屋教区 松浦信郎司教  
 広島カトリック会館多目的ホール  
 ★重申込  
 中学生～大学生であれば  
 どなたでもご参加いただけます

8・6キリスト者平和の祈り  
 日本福音ルーテル広島教会

ノートルダム清心中・高等学校  
 ホラソナイアによる聖堂案内  
 ①5日 11:30  
 ②5日 15:30 各30分間  
 ③6日 09:30

## 8.5.Mon.

●13:30 ~ 15:30  
 ー広島被爆証言 深掘升治神父  
 ー基調講演 (日本語通訳付)  
 「核兵器のない世界をめざして  
 とともに歩もう」  
 サラタエ大司教 ショーン・C・ウイスター  
 ●16:00 ~ 17:30  
 平和祈願ミサ 松浦信郎司教  
 世界平和記念聖堂  
 \*ライブ配信 \*手話通訳付

## 8.6.Thu.

●8:10 ~ 9:00  
 原爆・すべての戦争犠牲者追悼ミサ  
 ●18:00 ~  
 原爆犠牲者のための  
 スピリチュアルコンサート  
 世界平和記念聖堂  
 \*ライブ配信 \*手話通訳付

## 8.9.Fri.

10:00 ~  
 原爆犠牲者追悼ミサ  
 齊藤真仁神父  
 地下聖堂  
 \*手話通訳付



場所：世界平和記念聖堂  
 JR広島駅南口より徒歩 15分  
 広島電線山町電停より徒歩 5分

カトリック広島教区・平和祈り推進委員会  
 〒730-0816 広島市中区備前4-4 TEL.082-2214111 FAX.082-2214112  
 E-mail: info@kaiwa.or.jp  
 〒730-0819



期 日 : 2024年 8月 5日(月) 6日(火) 9日(金)  
場 所 : 世界平和記念聖堂 他  
テ ー マ : 「核兵器のない世界をめざして ともに歩もう」

## 広島司教区 2024 平和行事プログラム

8月5日(月)

- 13:00~13:05 開会挨拶 \*ライブ配信有 \*手話通訳付き 世界平和記念聖堂
- 13:05~13:50 広島被爆証言 \*ライブ配信有 \*手話通訳付き 世界平和記念聖堂  
広島教区 深堀升治神父
- 14:00~15:30 基調講演 \*ライブ配信有\*日本語通訳・手話通訳付き 世界平和記念聖堂  
「核兵器のない世界をめざして ともに歩もう」  
サンタフェ大司教 ジョン・C・ウエスター
- 16:00~17:30 平和祈願ミサ \*ライブ配信有 \*手話通訳付き 世界平和記念聖堂  
人間の命を奪い、大地をも傷つける戦争への道から遠ざかり、平和をともに築きあげる決意を、全国から集う人々とともに神におささげしましょう。世界各地の戦火がおさまること、また災害の爪痕に今も苦しむ方々のために祈りましょう。

### 【日本聖公会との合同プログラム】

- 18:30~ 平和のための祈りの集い (テゼの祈り) 原爆供養塔前(平和記念公園内)  
戦争犠牲者の安息と今も戦争・紛争・災害などで苦しんでいる人たちを思い起こし、原爆の犠牲となられた方々の前でともに平和を祈りましょう。

8月6日(火)

- 6:15~7:15 宗教者平和の祈り 原爆供養塔前(平和記念公園内)  
仏教・神道・キリスト教などの宗教者がともにより集い、原爆犠牲者を思い起こし平和を祈ります。
- 8:10~ 9:00 原爆・すべての戦争犠牲者追悼ミサ \*ライブ配信有\*手話通訳付き 世界平和記念聖堂  
原爆や戦争で犠牲になられた方々の永遠の安息と地上の平和を祈りましょう。
- 10:00~12:00 カトリック学校企画 「善意の人に平和あれ」 名古屋教区 松浦悟郎司教  
\*要申込 中学生~大学生であれば、どなたでもご参加いただけます。 多目的ホール  
\*詳細につきましては、広島教区HP「2024 平和行事」にてお知らせいたします。
- 14:00~15:30 8・6 キリスト者平和の祈り 日本福音ルーテル広島教会  
\*詳細につきましては、広島教区HP「2024 平和行事」にてお知らせいたします。
- 18:00~ 原爆犠牲者のためのスピリチュアルコンサート 世界平和記念聖堂  
REQUIEM(フォーレ作曲)\*エリザベト音楽大学同窓会

- ◆ ノートルダム清心中・高等学校ボランティアによる聖堂案内 集合場所 大聖堂入口  
8/5 ①11:30~12:00 ②15:30~16:00 8/6 ③9:30~10:00

8月9日(金)

- 「ながさき平和の日」  
○11:00~ 長崎原爆犠牲者追悼ミサ \*手話通訳付き 地下聖堂



2024年

# 8・6キリスト者平和の祈り

## 被爆証言

「『核』も『戦争』もない未来を願って」

小谷孝子さん

2024年8月6日(火)

14:00~15:30

日本福音ルーテル広島教会

(広島市中区鶴見町2-19ルーテル平和大通りビル)

(広島電鉄5号線比治山下駅から徒歩5分)



\* 教会に駐車場はありません。周辺の駐車場  
(フジグランなど)をご利用ください。

被爆60年を迎えた2005年から、毎年8月6日に広島のだこかの教会でキリスト者が集い、被爆の実相をおぼえ、平和への祈りを合わせる時を待つために始められた集会です。平和の使徒として、この世に派遣されている使命を強く心に刻む時を共に過ごしましょう。お誘いあわせのうえご参加ください。

## 小谷孝子さんプロフィール



1939年1月4日 広島県呉市生まれ、1945年春に広島市皆実町（現南区皆実町）に引っ越し、6歳の時に被爆。

1968年から2003年の35年にわたり、東京都及び千葉県八千代市の幼稚園に勤務。

1974年に腹話術を取得し、2003年の定年退職後から被爆証言活動を開始。

2015年、千葉県原爆被爆者友愛会の理事に就任。

八千代市平和事業市民実行委、NPO法人ろごす腹話術研究会

日本基督教団八千代台教会教会員

★当日の集会の映像は、後日、日本福音ルーテル広島教会のホームページ  
<https://www.luthhiroshimaweb.com/>にアップいたします。



## お願い

- ・当日、献金を献げていただきます。献げられた献金は、「在広韓国人朝鮮人被爆者救援会」のために献げます。
- ・マスク着用は、個人の判断にお任せします。

## 主催：8・6キリスト者平和の祈り実行委員会

カトリック広島司教区 平和行事実行委員会	TEL082-221-6017
日本聖公会広島復活教会 永野拓也	TEL082-227-1553
日本基督教団西中国教区広島西分区 月下星志	TEL082-261-2005
広島市キリスト教会連盟 立野泰博	TEL082-241-3695



2024『日本カトリック平和旬間企画』 **平和を祈る集い**  
第二部よりネットLIVE配信

8月12日(月曜日)《山の日・振替休日》

平和を実現する人は幸いである  
(マタイ 5:9)

明日からできる  
平和を考える

第一部 グループ主催分科会 10:00~12:00

九州朝鮮初中高級学校の中高校生によるオープニングイベント  
朝鮮舞踊(舞踊部) カヤガム併唱(伽耶琴部) サムルノリ(民族打楽器部) アピール(生徒代表)



(写真提供:九州朝鮮初中高級学校)

- ① 平和の学び&交流レクリエーション  
子どもたちのための分科会【小学生以下対象】
- ② コスタリカ的环境対策ってこうなんだ!  
講師 足立か也氏(コスタリカ社会科学研究所代表理事)  
子供たち向け学習会【中高生対象】
- ③ 日本の人権・死刑問題とえん罪事件問題  
講師 生命山 シュバイツアー寺 古川龍樹住職
- ④ 世界や日本の現状報告 正義と平和協議会  
DVD視聴&動画  
QAB報道特別番組「誰のために島を守る～自衛隊配備その先に～」  
ジャーナリスト西谷文和氏・現地レポート「イスラエル・パレスチナ」

第三部 平和に対する主張発表会 13:00~14:30  
家族・ミッションスクール・青年・大人・外国籍者・司祭 修道者

第三部 平和祈願ミサ 15:00~16:00  
インターナショナルミサ  
主司式者 ヨゼフ・アベイヤ司教(福岡教区長)

会場

【福岡司教座聖堂】 福岡カテドラル・センター  
**カトリック大名町教会**

お昼は、おにぎりとおパンの販売をいたします。  
お弁当持参でない方はご利用ください。

展示企画

(ご自由にご覧ください)

絵、俳句、川柳、短歌を募集いたします。  
年齢制限は設けません。

特に絵につきましては教会学校の  
子どもたちの作品の応募をお待ちしております。

絵・短歌・俳句・川柳

1階 講堂

主催：福岡司教区 社会福音化委員会 正義と平和・人権部門 共催：社会福音ネットワーク・福岡  
会場【福岡司教座聖堂】福岡カテドラル・センター カトリック大名町教会 〒810-0041福岡市中央区大名2丁目7番7号

正義と平和・人権部門担当 お問い合わせ：090-6775-4268(青木)



2024『日本カトリック平和旬間企画』  
8月12日(月曜日)《山の日》振替休日  
平和を祈る集い  
平和を実現する人は幸いである (マタイ5:9)

# 明日からできる 平和を考える

※物品販売 講堂入口前

サンパウロ福岡宣教センターからのおすすめの本:平和グッズ  
サラーム パレスチナ女性を支援する会\*刺繍手作り品

第一部 グループ主催企画 10:00~12:00

## 九州朝鮮初中高級学校の中高校生によるオープニング

朝鮮舞踊(舞踊部) カヤグム併唱(伽耶琴部)  
サムルノリ(民族打楽器部) アピール(生徒代表)



講堂

### ① 平和の学び&交流レクリエーション

子どもたちのための分科会【小学生以下対象】  
光丘小教区 教会学校



絵本の読みきかせを聞いたり、戦争と平和についてみんな  
で考えたりします。ほかにも楽しいレクリエーションがみんな  
を待ってるよ! **みんな4階会場にあつまれ~!**

4F

### ② コスタリカの環境対策ってこうなんだ!

講師 足立力也氏(コスタリカ社会科学研究所 代表理事)  
子供たち向け学習会【中高生対象】



昨年の平和を祈る集いで「軍隊を持たない国 コスタリカ共  
和国」と題して講演していただきました。今年はコスタリカの  
自然環境への取り組みについての学習会です。中学生、高校  
生対象の分科会ですが、大人の方の参加もどうぞ。

4F

### ③ 日本の人権 死刑問題とえん罪事件問題

講師 生命山 シュバイツァー寺 古川龍樹住職



戦後日本の死刑えん罪事件原点の「福岡事件」。無実を訴えな  
がら死刑執行された西さんの50回忌にあたります。「福岡事  
件」とは? 人権を顧みない死刑制度やえん罪事件。日本の  
司法制度はこのままで良いのか、共に考えましょう。

3F

### ④ 世界や日本の現状報告 正義と平和協議会

DVD視聴&動画「誰のために島を守る」「イスラエル・パレスチナ」  
南西諸島 パネル展示 \*資料提供「沖縄平和サポート」  
九州地図 \*参考資料 弁護士 井上正信氏

平和を誰もが願っているはずなのに、戦争で傷つき苦しむ  
人々の声が聞こえてきます。日本にも攻撃兵器の配置で苦し  
み続けている人々がいます。国の壁を乗り越え、ともにイエス  
に倣う生き方を探しませんか。

信徒会館

お昼は、おにぎりやパンの販売をいたします。♡ お弁当持参でない方はご利用ください。

第二部 13:00~14:30

## 「平和に対する主張」発表会

家族・ミッションスクール・青年・大人・外国籍者・司祭・修道者

※応募いただきました主張は、平和旬間企画実行委員会にて選考を行い、  
発表いただく家族、大人のカテゴリーの方へご案内通知をいたします。

「平和に対する主張」の家族と大人のカテゴリーの発表を募集いたし  
ます。今年のテーマを参考に皆さまの思いを募集いたします。特に家  
族のカテゴリーは、家族で平和を語り合う時間を作ってみてください。  
必ずしも意見をまとめた発表でなくても構いません。家族の中での  
様々な意見をそれぞれの家族の言葉で主張してください。

小教区での企画内容の案内と応募の呼びかけをお願いいたします。  
特に教会学校を通じての案内と呼びかけをお願いいたします。

第三部 平和祈願ミサ 15:00~16:00

インターナショナルミサ

主司式者 ヨゼフ・アベイヤ司教(福岡教区長)

会場

【福岡司教座聖堂】 福岡カテドラル・センター  
カトリック大名町教会  
大聖堂

【皆さまへのお願い】 各小教区で、開催日の8月12日までの主日ミサで小教区の平和祈願ミサを実施ください。

絵、俳句、川柳、短歌を募集いたします。年齢制限は設けません。特に絵につきましては教会学校の子どもの作品の応募をお待ちしております。  
※応募作品すべてを当日展示いたします。絵以外は返却いたしませんのでご了承ください。

【作品募集期間と応募方法】

- 1 「平和に対する主張」作品は、7月7日(日)締切
- 2 絵、俳句、川柳、短歌の作品は、7月31日(水)締切
- 3 応募方法: 郵送及びEメールで受付(必ずお名前、小教区名、連絡先を記載)

・郵送の場合は教区本部事務局へ送ってください。

〒810-0028 福岡市中央区浄水通 6-28

宛名: 教区本部事務局「平和を祈る集い 作品受付窓口」宛とお書きください。

・Eメールの場合は教区広報室アドレスへ送ってください。

広報室メールアドレス: cdf-kouhou@nifty.com

送信時件名: 「平和を祈る集い 作品応募」とお書きください。



会場: 【福岡教区司教座聖堂】 福岡カテドラル・センター カトリック大名町教会 〒810-0041福岡市中央区大名2丁目7番7号  
主催: カトリック福岡教区 社会福音化委員会 正義と平和・人権部門(平和旬間企画実行委員会) 共催: 社会福音ネットワーク・福岡

正義と平和・人権部門担当 お問い合わせ: 090-6775-4268(青木)

# 大阪高松大司教区

〒540-0004

大阪府大阪市中央区玉造 2-24-22

電話：06-6941-9700 FAX：06-6946-1345